

シラバス

科目名	英会話 I A		担当者名	モース エミリー	
学 科	プライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	72時間
授業目的	This class is about learning basic grammar and vocabulary used in conversational English, starting at the beginner level. このクラスは、英会話で使用される基本的な文法と語彙を初級レベルから学びます。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	Students will be able to communicate in English conversations about various commonly discussed topics. 学生は、よく議論されるさまざまなトピックについて英会話でコミュニケーションできるようになります。				
授業概要	Students use the textbook "Four Corners" to learn a new grammar concept every week, as well as vocabulary associated with a specific conversational topic. 学生は教科書「Four Corners」を使用して、毎週新しい文法概念と、特定の会話トピックに関連する語彙を学びます。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	Unit 1 Lessons A + B	19	Unit 7 Lessons A + B	
	2	Unit 1 Lessons C + D	20	Unit 7 Lessons C + D	
	3	Final Exams	21	Mini Quiz	
	4	Unit 2 Lessons A + B	22	Unit 8 Lessons A + B	
	5	Unit 2 Lessons C + D	23	Unit 8 Lessons C + D	
	6	Mini Quiz	24	Unit Conversation Exam	
	7	Unit 3 Lessons A + B	25	Unit Conversation Exam	
	8	Unit 3 Lessons C + D	26	Unit 9 Lesson A + B	
	9	Mini Quiz	27	Unit 9 Lessons C + D	
	10	Unit 4 Lessons A + B	28	Mini Quiz	
	11	Unit 4 Lessons C + D	29	Unit 10 Lessons A + B	
	12	Unit Conversation Test	30	Unit 10 Lessons C + D	
	13	Unit Conversation Test	31	Mini Quiz	
	14	Unit 5 Lessons A + B	32	Unit 11 Lessons A + B	
	15	Unit 5 Lessons C + D	33	Unit 11 Lessons C + D	
	16	Mini Quiz	34	Unit 12 Lessons A + B	
	17	Unit 6 Lessons A + B	35	Unit 12 Lessons C + D	
18	Unit 6 Lessons C + D	36	Final Exams		
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	Grades are given at the end of the semester. 成績は学期の終わりに提出されます。 S = 100%-90%, A = 89%-80%, B = 79%-70%, C = 69%-60%, 落第= 59%-下	
	学習態度・出席率	50%			
	レポート	0%	成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<課題解決型学習>0% R<実働実践型学習>35% A<主体的参加型学習>35% G<海外体感型学習>30%				
講師プロフィール	I graduated from Bates College with a Bachelor's in Japanese Culture. I spent one year at Technos College as a Teaching Assistant and promoted to teacher. 私はベイツ大学を卒業し、日本文化の学士号を取得しました。私はテクノスカレッジでティーチングアシスタントとして1年間過ごし、その後教師に昇進しました。				

シラバス

科目名	実習 I (フラワー・ヘアメイク・ネイル・フォト)		担当者名	高際 友美、淵野 智恵、古田 恵美、長谷川 恵理、寺西 さくら、後藤 純子	
学科	ブライダル科		授業方法	実習	
認定単位	3単位	開講期		授業時間数	108時間
開講学年	1学年	必・選	必選		
授業目的	フラワー、ヘア&メイク、ネイル等の基礎や楽しさを伝え、今後の就職活動や就職後に生かし、視野を広げるようにする。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	最終的にブーケ・ブートニア、ヘア&メイク、ネイルの制作発表会を行い、お客様へのプロデュースを経験し、お客様(モデル側)の気持ちも体感し、ゼミの発表時に活かす。				
授業概要	フラワー、ネイル、ヘアセットのコツ、メイクアップの知識、技術の習得、相モデルで実践なども行い実践。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	ヘア基礎	19	フラワー実践	
	2	フラワー基礎	20	ネイル基礎	
	3	ヘア基礎	21	フラワー実践	
	4	フラワー基礎	22	ネイル基礎	
	5	ペアーレッスン	23	フラワー実践	
	6	ペアーレッスン	24	ネイル基礎	
	7	ペアーレッスン	25	フラワー実践	
	8	フラワー応用①	26	ネイル基礎	
	9	メイクアップ基礎	27	フラワー制作発表会準備	
	10	フラワー応用	28	ネイル基礎	
	11	メイクアップ基礎	29	フラワー制作発表会準備	
	12	ペアーレッスン	30	総合制作発表会準備	
	13	ペアーレッスン	31	総合制作発表準備	
	14	ペアーレッスン	32	総合制作発表準備	
	15	ペアーレッスン	33	総合制作発表準備	
	16	グループワーク	34	総合制作発表準備	
	17	グループワーク	35	総合制作発表	
18	発表	36	振り返り		
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	前期 成績表送付	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	20%	成績評価	出席率80%以上	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>20% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>30% G<<海外体感型学習>>20%				
講師プロフィール	美容専門学校卒業後、美容師免許・管理美容師免許所得 都内の美容室で10年以上 現在はフリーランスでヘアメイクを行っている。 現役ブライダルヘアメイク 現役フラワーアーティスト 現役ネイルアーティスト				

シラバス

科目名	話し方		担当者名	古閑 三恵	
学科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位	2単位	開講期		授業時間数	36時間
開講学年	1学年	必・選	必選		
授業目的	「言葉づかい」は「心づかい」 話し上手である必要はありません。 相手への気配りを言葉のはしほしに感じさせる人こそコミュニケーション上手 自分の考えを自分の言葉で発信できる人に 接客業に必要な聞き取りやすい声を作る。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	人前で話す事が楽しくなるように。 正しい口の開け方(姿勢・癖のチェック) お腹からの力強い声 自然な笑顔 自分で考え発信する力 文章を構成する力				
授業概要	腹式呼吸 発声練習 テーマでの発表 敬語で美しい日本語を話せるように 詩、台本を読んで自分を自由に表現する、自分を解放する。 スピーチ原稿の構成の仕方				
授業 計画 表	授業内容			授業内容	
	1	①自己紹介(出身地・今まで頑張ってきた事、特技・目指す仕事) ※自己紹介レポート1枚提出 ②授業の進め方・注意点	19	①「人を動かすスピーチ」ステイブジョブズなど紹介 ②パワースピーチについて	
	2	① ストレッチ ② 腹式呼吸 ③50音発声練習	20	①スピーチ「新聞を買って読んで、気になった記事について発表」 ※レポート提出	
	3	課題提出	21	①スピーチ「新聞を買って読んで、気になった記事について発表」 ※レポート提出	
	4	① ストレッチ ②腹式呼吸 ③50音発声練習 ④スピーチ文章の組み立て方 ※スピーチ前の注意点	22	①アナウンス原稿 を読む	
	5	①スピーチ「好きな映画について」良いところ癖などをチェック ※スピーチ原稿提出	23	①「新聞を買って読んで、気になった記事について発表」 ※レポート提出	
	6	①スピーチ「好きな映画について」 ※スピーチ原稿提出	24	①「新聞を買って読んで、気になった記事について発表」※レポート提出	
	7	①スピーチ「好きな映画について」 ※スピーチ原稿提出	25	① 基本敬語	
	8	①発声練習 ②他己紹介	26	①敬語テスト	
	9	①発声練習 ②他己紹介	27	①就活に向けて自己PR練習	
	10	①スピーチ「今まで旅した中でおすすめの場所」について ※スピーチ原稿提出	28	①自己PR 面接の練習	
	11	①スピーチ「今まで旅した中でおすすめの場所」について ※スピーチ原稿提出	29	①自己PR 面接の練習	
	12	スピーチ「今まで旅した中でおすすめの場所」について ※ スピーチ原稿提出	30	①「今まで生きてきた中で大切にしてきた事・人・物・言葉」 ※レポート提出	
	13	①朗読劇 広島・長崎「この子たちの夏」を読む ※夏休み宿題 美術館に行く	31	①「今まで生きてきた中で大切にしてきた事・人・物・言葉」 ※レポート提出	
	14	①発声練習 ②美術館発表 ※レポート提出	32	①「今まで生きてきた中で大切にしてきた事・人・物・言葉」 ※レポート提出	
	15	①美術館発表 ※レポート提出	33	①「今まで生きてきた中で大切にしてきた事・人・物・言葉」 ※レポート提出	
	16	①美術館発表 ※レポート提出	34	まとめ 最後に伝えたい事	
	17	①美術館発表 ※レポート提出	35	発表予備	
18	「自分が一番ワクワクする事」について 1分間スピーチ	36	発表予備		
成績割合	テスト	スピーチ 40%	学習FB方法		
	学習態度・出席率	30%			
	レポート	30%	成績評価	出席率80%以上 S90~100 A80~89 B70~79 C60~69 D59点以下不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<課題解決型学習>30% R<実働実践型学習>30% A<主体的参加型学習>40% G<海外体感型学習>				
講師プロフィール	俳優 熊本県出身。劇団四季附属演劇研究卒業後、作家井上ひさしの劇団「こまつ座」、演出家木村光一の「地人会」の舞台で全国・ニューヨークなど海外公演。現在は事務所所属し、活動している。 RKKラジオ「古閑三恵の今は昔」パーソナリティー。三池崇史監督・映画「女国衆一揆」主演。他ナレーション・CM・TV。 大手プロダクション演技指導。				

シラバス

科目名	パソコン実習 I		担当者名	入江 絵里	
学 科	ブライダル科		授業方法	実習	
認定単位	2単位	開 講 期		授 業 時 間 数	72時間
開講学年	1学年	必・選	必選		
授業目的	社会人として求められる基本的なITスキルを身につける。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ビジネス文書の構成を理解し、Wordで実践的な文書を効率よく作成できるようにする。				
授業概要	1)ビジネス文書の理解(知識の習得) 2)Wordの操作(技術の習得) 3)Windowsの機能やファイル管理(知識と技術の習得) 4)日本商工会議所主催・文書作成(3級)の取得ができる				
授 業 計 画 表		授業内容			授業内容
	1	・自己紹介文書の作成と発表		19	・日商PC検定対策(文書作成3級)課題④
	2	・TeamsとOnedriveの理解と操作方法 ・キーボードの名称・配置の確認		20	・図の活用①(ワードアート・画像・SmartArt)
	3	・タッチタイピングと文字入力の基礎 ・文書レイアウトと表示		21	・図の活用②(図形・文字列の折り返し)
	4	・ビジネス文書の構成を理解する① ・タイピングと文字入力練習		22	・図の活用③(ページ罫線・段落罫線)
	5	・ビジネス文書の構成を理解する② ・タイピングと文字入力練習		23	・総合演習⑤(図のある文書)
	6	・タイピングと文字入力練習 ・文書作成①(フォント・配置)		24	・総合演習⑥(図のある文書)
	7	・タイピングと文字入力練習 ・文書作成②(インデント・タブ)		25	・総合演習⑦(図のある文書)
	8	・タイピングと文字入力練習 ・文書作成③(行間の変更)		26	・ファイル管理
	9	・総合演習①(表のない文書)		27	・コンピュータの基礎知識①(ハードウェアとソフトウェア)
	10	・表の作成①(列幅や行高の変更)		28	・コンピュータの基礎知識②(トラブルシューティング)
	11	・表の作成②(セルの結合・セルの分割)		29	・ビジネスメールの基礎
	12	・総合演習②(表のある文書)		30	・実務の活用(段組み・差し込み印刷①)
	13	・総合演習③(表のある文書)		31	・実務の活用(差し込み印刷②)
	14	・前期中間実技試験(表のある文書まとめ)		32	・Wordでチラシを作成する①(自由課題)
	15	・総合演習④(総復習)		33	・Wordでチラシを作成する②(自由課題と発表)
	16	・日商PC検定対策(文書作成3級)課題①		34	・後期末筆記試験(コンピュータ基礎)
	17	日商PC検定対策(文書作成3級)課題②		35	・後期末実技試験(総合)
18	・日商PC検定対策(文書作成3級)課題③		36	・総合演習⑧(総復習まとめ)	
成 績 割 合	テスト		70%	学習FB方法	授業で作成した課題を提出し、完成までフィードバックを繰り返す。 完成した課題数に応じて、レポート(課題)を評価する。
	学習態度・出席率		30%		
	レポート			成績評価	出席率80%以上、5段階評価(S~D)
	合計		100%		
P/R/A/G割合	P<課題解決型学習>10% R<実働実践型学習>60% A<主体的参加型学習>20% G<海外体感型学習>10%				
講師プロフィール	コンピュータメーカーの教育部門で、教育コースの企画・教材作成・運営をしていました。 現在も医療系、接客系の専門学校でパソコンの授業を担当しています。また、キャリアコンサルタントの資格を取得後は、大学でキャリアデザインの授業、キャリアカウンセリング、就活サイトの就職支援講座の講師もしています。				

シラバス

科目名	国内国際時事 I		担当者名	木花 章智	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位	2単位	開講期		授業時間数	36時間
開講学年	1学年	必・選	必選		
授業目的	時事問題を理解するための基礎力を養います。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	初年度は、政治問題や経済問題を理解するために不可欠な基本的な知識の獲得を目指します。そのために、まず、基本的な制度に注目し、政治や経済がどのような制度やルールの下で展開しているかを学習します。さらに、現在の制度やルールが、どのような歴史的背景の下で作られてきたかを確認することで、現在の諸問題を、歴史的な観点からも理解できるようになることを目指します。				
授業概要	授業では、テキストのほかに、さまざまな映像資料も使いながら学習していきます。特に、日本の現状(特に問題点)を、海外の国々との比較を通して確認していきたいと思います。前期では主に国内の問題について学習し、後期では国際問題について学習していく予定です。				
授業 計画 表	授業内容			授業内容	
	1	ガイダンス	19	地球環境問題②	
	2	日本の政治制度①	20	国際連合	
	3	日本の政治制度②	21	EU(欧州連合)	
	4	日本の政治制度③	22	ウクライナ戦争①	
	5	2024年度の国家予算	23	ウクライナ戦争②	
	6	日本の財政政策①	24	パレスチナ問題①	
	7	日本の財政政策②	25	パレスチナ問題②	
	8	日銀の金融政策①	26	アメリカの大統領選挙	
	9	日銀の金融政策②	27	米中関係	
	10	日本の人口動態①	28	中国と「台湾」	
	11	日本の人口動態②	29	北朝鮮問題①	
	12	外国人労働者問題	30	北朝鮮問題②	
	13	日本の労働政策①	31	日本の安全保障政策①	
	14	日本の労働政策②	32	日本の安全保障政策②	
	15	世界の男女平等ランキング	33	日本の安全保障政策③	
	16	選択的夫婦別姓問題	34	核軍縮問題①	
	17	LGBTQ	35	核軍縮問題②	
	18	地球環境問題①	36	総復習	
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	出席、定期試験、課題提出によって評価します。	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	20%	成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>80 R<<実働実践型学習>>70 A<<主体的参加型学習>>70 G<<海外体感型学習>>80				
講師プロフィール	専門は政治学です。特に近代西欧政治思想史を研究しています。現在の日本が抱える問題について、若いみなさんと大いに議論したいと思います。よろしくお願いします。				

シラバス

科目名	ホスピタリティサービス I		担当者名	池亀 満枝		
学 科	ブライダル科		授業方法	講義		
認定単位	2単位	開講期	必選	授業時間数	36時間	
開講学年	1学年	必・選				
授業目的	社会で必要とされるコミュニケーションとマナーの基本知識を習得し、他者と相互に円滑な交流ができるようになることを目指す。					
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	相手を理解する力を育み、社会で信頼され、活躍できる学生を育成する。					
授業概要	学生が社会に出る前にコミュニケーション力とマナー知識を向上し、社会が求めるコミュニケーションとは何かを理解させるとともにそうした要望に自然に適応できるようにする。					
授業計画表	授業内容			授業内容		
	1	ガイダンス	19	断りの丁寧な伝え方		
	2	コミュニケーション、マナーとは？ホスピタリティとは？	20	お詫びの丁寧な伝え方		
	3	自分を知る	21	違和感を与える表現・信頼感を損ねる口癖		
	4	表情と笑顔	22	食事の席での心得		
	5	姿勢	23	公共の場での振る舞い		
	6	服装と身だしなみ	24	訪問先でのマナー		
	7	態度や振る舞い	25	あらたまった席での振る舞い		
	8	傾聴のポイント	26	冠婚葬祭とは、冠婚葬祭の意味と行事		
	9	話し方	27	慶事のマナー		
	10	敬語の基本、種類	28	慶事のマナー		
	11	丁寧語・美化語・改まり語	29	祝儀・不祝儀袋		
	12	尊敬語	30	人生や季節のイベント		
	13	謙譲語 I	31	席次のルール		
	14	謙譲語 II	32	国際交流とプロトコール		
	15	試験	33	ビジネスマナーの基本		
	16	使い分け・誤用	34	試験		
	17	上手な気持ちの伝え方	35	試験解説		
18	依頼の丁寧な伝え方	36	まとめ			
成績割合	テスト	60%	学習FB方法	課題、レポート		
	学習態度・出席率	30%				
	レポート	10%	成績評価	S90～100点 A80～89 B70～79点 C60～69点 D59点以下は不合格		
	合計	100%				
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>80 R<<実働実践型学習>>10 A<<主体的参加型学習>>10 G<<海外体感型学習>>0					
講師プロフィール	官公庁、政府関係機関等にて役職者の秘書を長年務めた経験から現在に至る。					

シラバス

科目名	中国語 I		担当者名	高塔娜	
学科	プライダル科		授業方法	講義	
認定単位	2単位	開講期	必選	授業時間数	36時間
開講学年	1学年	必・選			
授業目的	授業は中国語の発音の特徴をしっかり身に着けることを目的にします。講師がネイティブスピーカーであることを十分發揮し、生徒一人一人の発音に適切な指摘をすることによって将来的に自信のある会話能力を鍛えます。文法はなるべくシンプルかつ分かりやすくし、専門学生ならのフレーズを練習問題に取り込み、実践的な内容を重視します。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ピンインを正しく発音ができ、簡単な会話のやり取りをできることを目的にします。				
授業概要	ピンイン学習をしっかりし、ピンインで漢字を読み、辞書を調べることができるようにします。授業では、一人ずつの発音を細かく確認し、発声する特徴を体で覚えることを目指し、繰り返して練習することをで発音の弱点を克服します。将来的に、中国で会話する際の自信をつかせます。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション1 中国語の特徴と学習方法のアドバイス 発音 四声	19	第3課 総合練習	
	2	L1 発音母音	20	小テスト 第4課 どこですか 基本語彙・文法	
	3	L2 発音子音	21	第4課 どこですか フレーズ	
	4	L3 発音複母音・鼻母音	22	第4課 どこですか 関連単語	
	5	L4 発音軽声・ピンインのルール	23	第4課 どこですか 総合練習	
	6	小テスト L5 基本挨拶	24	小テスト 第5課 行ったことがありますか 基本語彙・文法	
	7	小テスト L5 基本挨拶	25	小テスト 第5課 行ったことがありますか 基本語彙・文法	
	8	第1課 自己紹介 フレーズ	26	第6課 行ったことがありますか フレーズ	
	9	第1課 自己紹介 関連単語	27	第6課 行ったことがありますか フレーズ	
	10	第1課 自己紹介 総合練習	28	第7課 行ったことがありますか 総合練習	
	11	小テスト 第2課 これは何ですか 基本語彙・文法	29	第7課 行ったことがありますか 総合練習	
	12	第2課 これは何ですか フレーズ	30	学年の総合練習	
	13	第2課 これは何ですか 関連単語	31	定期テスト	
	14	期末テスト	32	学年の総合練習	
	15	テストの答え合わせ	33	テストの答え合わせ	
	16	第3課 これはいくらですか 基本語彙・文法	34	授業まとめ/振り返り	
	17	第3課 これはいくらですか フレーズ	35	授業まとめ/振り返り	
18	第3課 これはいくらですか 関連単語	36	授業まとめ/振り返り		
成績割合	テスト	80%	学習FB方法	前期・後期 成績	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート		成績評価	出席率80%以上	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>20 R<<実働実践型学習>>30 A<<主体的参加型学習>>10 G<<海外体感型学習>>40				
講師プロフィール	2012年より武蔵大学の中国語非常勤講師を務め現在に至ります。2015年より本校の中国語講師を担当しております。同時に企業様の中国語短期講座の派遣講師も担当しております。				

シラバス

科目名	演出論		担当者名	櫻庭 寛	
学科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位	2単位	開講期	必・選	授業時間数	36時間
開講学年	1学年		必選		
授業目的	<p>挙式・披露宴のプランニングから当日の演出・進行までを理解する。 各担当ごとの役割分担と連携を理解し、実践(模擬挙式・模擬披露宴等)で自ら動くことでさらに理解を深める。 演出の順番や意味などを理解する。 過去から現在までのウェディングパーティーの変遷を知ること、未来のウェディング業界を予測する</p>				
授業目標 (ラーニング アウトカム)	<p>挙式～披露宴の進行表を自分で作成できるようになることを目標とする。 基本的な知識の他に、なぜそうなのか？を考える。「由来」やそもそも意味といったところの理解度 想像力とコミュニケーション力育成。グループディスカッション形式でリーダーも全員に経験させる。 ドレスショー、模擬挙式におけるチームワーク。責任感。ベースは「考える力」担当教員は企業で人事採用担当経験あり。面接アドバイザーやマナー講習も。その後起業。司会経験20年、自ら司会派遣会社を立ち上げ、挙式プロデュース、披露宴プロデュース、ドレスファッションショー企画・演出等々ウェディング業界に従事。川上の事業(婚活イベント)も手がける。現場実践に基づいた授業を展開。</p>				
授業概要	<p>毎回小グループ(5～6人)に分けてリーダー決定。ローテーションで全員に「リーダーの役割」を体験してもらいます。これはミーティングに受け身で臨む習慣を改善し、就職活動でのグループミーティングにも対応できる力を養います。前期は、挙式・披露宴に携わる人の役割を理解し、それぞれの連携を学びます。挙式・披露宴の進行について、「なぜそれを行うのか」ということの理解を深めます。そしてオリジナルの進行表を作成できるまで進みます。</p>				
授業計画表		授業内容		授業内容	
	1	オリエンテーション～授業の進め方 式場・ホテルからレストラン、ゲストハウス等、ウェディング業界の変遷について ウェディング業	19	ドレスショー準備 ターゲット、何を表現するか	
	2	お客様が会場を決めるまで コスト意識 ウェディング雑誌 購入した人は、付箋を何枚貼って、何軒電話して、何軒訪問して最終的に会場	20	ドレスショー準備 チーム分け 担当分け	
	3	ウェディング会場での役割分担 新規接客、担当プランナー、宴会キャプテン、サブキャプテン、アテンド、司会、音響、照明、花、メイク	21	ドレスショー準備 進行案 演出案	
	4	挙式の種類とは エスコートの意味 教会式 人前式 神前式 それぞれの違い 傾向を理解 神前式でも指輪交換あり？ 指輪はなぜ左	22	ドレスショー準備 進行案 演出案	
	5	配席表 料理メニュー&食事マナー 新郎新婦の並びはお嬢様と同じ？ 上座と下座はどう配置する？ 式場の料理はなぜフレンチフル	23	ドレスショー準備 進行案 演出案	
	6	豆知識① お祝い事はなぜ紅白？ 葬式はなぜ白黒？ 昨今のウェディング事情～挙式披露宴減少の理由と対処	24	ドレスショー準備 モデル決定	
	7	進行表① 迎賓～プロフィール紹介 迎賓(立礼)の意味。現在は？ 開宴の辞 司会者はどんな立場？ プロフィール紹介 仲人はなぜ	25	ドレスショー準備 作り物 映像	
	8	進行表② 主賓～乾杯 主賓を選ぶ基準 親族や友人の場合は？ ケーキ入刀時の演出 注意点 乾杯は誰にお願いする？	26	ドレスショー準備 進行原稿 演出確認	
	9	進行表③ 中座～中座中 中座方法 新郎新婦同時退場 別退場 誰と退場する？ プロフィールムービー プチキャンドルゲスト点	27	ドレスショー準備	
	10	進行表④ 再入場の演出 キャンドルサービス アクアキャンドル、キャンドルリレー、 ドラジェサービス、フォトサービス等々	28	ドレスショー準備 進行原稿 演出確認	
	11	豆知識② 六曜とは 仏滅の結婚式はNGか？ ジューンブ ライドって？ 人気の会場は年間何件の披露宴会場か？	29	ドレスショー準備 進行原稿 演出確認	
	12	進行表⑤ スピーチ・余興 スピーチや余興の順番はどうする？ ゲームいろいろ ブーケブルズ人数多くなったらどうする？	30	ドレスショー準備 パート練習	
	13	進行表⑥ 新婦お手紙～送賓 なぜ花線はお手紙を読むのか？ お花の渡し方 両家代表謝辞は誰がやる？ エンドロール	31	ドレスショー準備 通し練習	
	14	まとめ 自分の進行表を作ってみよう。 音楽も添えて、演出も考えてみよう。	32	ドレスショー準備 全ての準備再確認 通し練習	
	15	レポート 各自のオリジナル披露宴進行表 自分の披露宴を 具体的にイメージしてみる。誰のため？ 誰が喜んでくれ れ？ →ウェディング	33	ドレスショー準備 通しでの流れ確認	
	16	オリジナル進行表 講評	34	ドレスショー準備 直前確認	
	17	ドレスショー準備 コンセプト	35	振り返り 基本再確認 イベント振り返り	
18	ドレスショー準備 テーマの決定	36	振り返り 一年の振り返り		
成績割合	テスト		学習FB方法	課題提出	
	学習態度・出席率	60%			
	レポート	40%	成績評価	出席率80%以上 S90～100点 A80～89 B70～79点 C60～69点 D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<課題解決型学習>40 R<実働実践型学習>30 A<主体的参加型学習>30 G<海外体感型学習>0				
講師プロフィール	櫻庭寛 アブリーズ株式会社代表取締役 サラリーマン20年(子供服会社:10年、IT会社10年)人事採用担当、出版事業、新規事業開発担当 MC派遣・ウェディングプロデュースで起業独立。MC歴20年 ウェディングプロデューサー、ラジ企画プロデューサー、映画プロデューサー 2021年10月より那須高原のリゾートカフェ、リゾートホテルでウェディングプロデュース				

シラバス

科目名	ドレス・フォーマルウェア I		担当者名	小森 絹枝、能登 紀子	
学科	ブライダル科		授業方法	実習	
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	72時間
授業目的	顧客の希望に沿ったドレスコーディネイトを仕上げられるようになる。 テーマに沿ったコーディネイトを理解、提案できるようになる				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	顧客の希望に沿ったドレスコーディネイトを仕上げられるようになる。 テーマに沿ったコーディネイトを理解、提案できるようになる				
授業概要	新婦新婦コーディネイト術をオリジナルメソッドで学ぶ。 新郎新婦がたつブライダル全般の背景も同時に学ぶ				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション1	19	テクノス祭のドレスショー準備①	
	2	オリエンテーション2	20	テクノス祭のドレスショー準備②	
	3	オリエンテーション3	21	テクノス祭のドレスショー準備③	
	4	似合うウェディングドレスとは①	22	テクノス祭のドレスショー準備④(最終)	
	5	似合うウェディングドレスとは②	23	フォーマルウェア検定対策	
	6	ドレスのシルエットと細部の名称	24	フォーマルウェア検定対策	
	7	ウェディングドレスの歴史 海外と日本	25	フォーマルウェア検定対策	
	8	新郎新婦サイズについて・体系別の衣装の選び方	26	フォーマルウェア検定対策	
	9	衣装と小物の種類 新郎 新婦 列席	27	フォーマルウェア検定対策	
	10	ウェディングブーケのスタイルと花の名前	28	フォーマルウェア検定対策	
	11	顔型別ヘアスタイリングとヘッドドレスの選び方	29	フォーマルウェア検定(本番)※予定	
	12	パーソナルカラー別ドレスの選び方	30	フォーマルウェア検定答え合わせ	
	13	ドレスの着せ付け方1	31	後期まとめとテスト対策	
	14	ドレスの着せ付け方2	32	期末テスト	
	15	カラードレススタイリング実習	33	振り返り①	
	16	架空設定で挙式から披露宴までのトータルプランを構築	34	振り返り②	
	17	確認テスト・まとめ	35	総評①	
18	スタイリング実習 前期試験	36	総評②		
成績割合	テスト	80%	学習FB方法	後期成績表送付	
	学習態度・出席率	10%			
	レポート	10%	成績評価	出席率80%以上 S 90~100点 A 80~89点 B 70~79点	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>10% R<<実働実践型学習>>60% A<<主体的参加型学習>>30% G<<海外体感型学習>>0%				
講師プロフィール	イメージコンサルタント。テイストスケール法®講師。パーソナルカラー、色彩学、メイクアップ、フェイスストレッチング、コミュニケーション等の研修に従事。				

シラバス

科目名	ブライダル研究講座(八芳園)		担当者名	小森 絹枝	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	72時間
授業目的	日々進化をするブライダル業界において、普遍的なお客様のニーズを的確にとらえ、プロデュースするためのお客様との信頼関係の構築や対応力を学ぶ。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ブライダル業界の現状と採用活動状況を学び、現代の業界内に必要とされる素養を身につけ、長期的に活躍できる人材としての知識や思考力を身につけることを目標とする。				
授業概要	前半ではウェディングプランナーのお客様とのエピソードや、実例を学びながらコミュニケーションの基礎、ビジネスとしての立ち居振る舞いを実践形式で学習します。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	自己紹介・コミュニティビルディング	19	ビジネスマナー	
	2	自己紹介・コミュニティビルディング	20	WEDDING BIBLE⑦	
	3	コミュニティビルディング	21	ビジネスマナー	
	4	目標設定	22	WEDDING BIBLE⑧	
	5	ビジネスマナー	23	7月末までに、 ①プランナー研修【現場スタッフより】2コマ ②八芳園 会場見学を	
	6	WEDDING BIBLE⑨について	24	7月末までに、 ①プランナー研修【現場スタッフより】2コマ ②八芳園 会場見学を	
	7	ビジネスマナー	25	7月末までに、 ①プランナー研修【現場スタッフより】2コマ ②八芳園 会場見学を	
	8	WEDDING BIBLE⑩	26	7月末までに、 ①プランナー研修【現場スタッフより】2コマ ②八芳園 会場見学を	
	9	ビジネスマナー	27	コミュニティビルディング	
	10	WEDDING BIBLE⑪	28	事例をもとに問題解決・提案	
	11	ビジネスマナー	29	事例をもとに問題解決・提案	
	12	WEDDING BIBLE⑫	30	事例をもとに問題解決・提案	
	13	ビジネスマナー	31	ビジネスマナーテスト	
	14	WEDDING BIBLE⑬	32	プランナー研修【現場スタッフより】	
	15	ビジネスマナー	33	プランナー研修【現場スタッフより】	
	16	WEDDING BIBLE⑭	34	総括・目標に向けて振り返り	
	17	ビジネスマナー	35	総括・目標に向けて振り返り	
18	WEDDING BIBLE⑮	36	総括・目標に向けて振り返り		
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	前期・後期 成績表送付	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	20%	成績評価	S90～100 A80～89 B70～79 C60～69 D59 点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/C割合	P<課題解決型学習>30% R<実働実践型学習>30% A<主体的参加型学習>30% G<海外体感型学習>10%				
講師プロフィール	現役の八芳園の現場スタッフやプランナーからの授業。 日々結婚式場で働いている現場の「生の声」を毎週学生に届けるだけでなく、業界の人事目線での就職活動対策を実施することにより、入社後も活躍できる人材としての知識や素養を身につけることが出来ます。				

シラバス

科目名	ブライダル概論(検定対策)		担当者名	後藤 操子	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 1学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	ブライダル全般の概要を学び、ブライダル関連に携わる者としての知識や心構えを身につける。また日本と海外の文化や慣習の違い・歴史と変遷から結婚式を知ることで幅広い視野と柔軟性を身につけるとともに、継承すべき美しい日本の文化・慣習、一方で時代とともに変化進化し続けることの大切さを学び、自らが次のブライダル業界の担い手となることへの自覚と責任を持ち、学習し成長し続けることの楽しさを実感する。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ブライダル関連の多種多様な職種・職務を理解することで、チームワークの大切さや周りへの感謝尊敬の心を育む。そして仕事をするこの意味や目的、やりがい、楽しさを知り、自分の目指すべき方向を自ら見出す。常に、なぜそれがあるのか、なぜそれが行われるのか、という視点や思考で物事の本質を捉えることのできるよう訓練し、人間力を磨く。				
授業概要	動画やスライド視聴での知識習得、その後のグループワークやディスカッション、プレゼンテーションで知識の幅を広げ理解を深めるアクティブラーニング形式を取り入れた授業。				
授業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	講師紹介・授業内容・目的について	19	ブライダルコーディネーターの仕事	
	2	今年1年間の目標設定&発表	20	プランニングとコーディネート	
	3	ブライダルビジネス/ブライダルの職種	21	プランニングとコーディネート	
	4	ブライダルビジネス/ブライダル業界の成り立ち	22	プランニング	
	5	ブライダルの職種と仕事内容	23	プランニング	
	6	グループワーク・ディスカッション	24	プランニング	
	7	ブライダル市場	25	プランニング	
	8	日本の結婚/見合い・婚約・結婚	26	プランニング	
	9	グループワーク・ディスカッション	27	当日業務	
	10	ブライダルの歴史/日本の結婚式	28	当日業務	
	11	ブライダルの歴史/欧米の結婚式	29	当日業務	
	12	欧米の結婚式/宗教婚と民事婚	30	当日業務	
	13	グループワーク・ディスカッション	31	当日業務	
	14	日本の結婚式/挙式スタイル	32	当日業務	
	15	日本の結婚式/披露宴	33	当日業務	
	16	期末前対策授業	34	学期末試験対策	
	17	前期期末試験	35	学期末試験	
18	ブライダルコーディネーターの仕事	36	1年間の振り返り		
成績割合	テスト	25%	学習FB方法	前期・学期末試験実施後、試験返却をもって	
	学習態度・出席率	50%			
	レポート	25%	成績評価	出席率80%以上/S90~100点/A80~89点/B70~79点/C60~69点/D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<課題解決型学習>50% R<実働実践型学習> A<主体的参加型学習>50% G<海外体感型学習>				
講師プロフィール	ホテル、専門式場の専任ウエディングプランナーを経て、2015年よりフリーランスウエディングプランナーとして活動。式場からの委託プロデュースの他、国内リゾート各地、貸別荘、レストラン、料亭など、お客様の要望に合わせた多種多様な結婚式をプロデュースする。				

シラバス

科目名	色彩検定		担当者名	田雑 美江子	
学科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	72時間
授業目的	色彩の基礎とブライダルを観点としたイメージとカラーコーディネイトの育成。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	授業を通して色の持つ魅力、カラーコーディネイトによるおしゃれ感など感性を養う時間にしていきたい。				
授業概要	"前期は11月の色彩検定に向けて色彩の基礎から光源・・・ 芸術と科学を織り交ぜたような内容を楽しくレクチャーします。"				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	カラーコーディネイトの重要性	19	照明、混色②	
	2	色の分類と三属性	20	検定対策	
	3	PCCS	21	解答チェック	
	4	色彩調和①色相/実習	22	パーソナルカラー理論(4タイプテスト、カラーチップ)	
	5	色彩調和②トーン/実習	23	パーソナルカラー①	
	6	色彩調和③ 基本的な配色技術法	24	パーソナルカラー②	
	7	配色イメージ	25	パーソナルカラー③	
	8	ファッションと色彩	26	パーソナルカラー④	
	9	インテリアと色彩	27	ラインアナリスト①	
	10	ファッションと色彩	28	ラインアナリスト②	
	11	慣用色名	29	スクラップブック製作①	
	12	色の心理効果	30	スクラップブック製作②	
	13	色の色覚効果①	31	スクラップブック製作③	
	14	色の色覚効果②	32	スクラップブック製作④	
	15	前期期末試験	33	スクラップブック製作の発表	
	16	光と色	34	スクラップ製作の発表	
	17	目のしくみ	35	後期期末テスト	
18	照明、混色①	36	振り返り		
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	成績表	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	20%	成績評価	"出席率 80%以上 S90～100点 A80～89点 B70～79点 C60～69点 D59点以下は不合格"	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>40% R<<実働実践型学習>>20% A<<主体的参加型学習>>40% G<<海外体感型学習>>0%				
講師プロフィール	"大手化粧品会社でビューティースタッフやチェーンショップの育成・教育を担当。その経験を活かし、カラーリストの養成スクールに入学し、資格を取得。 現在は東京、埼玉のカルチャー教室も数多く担当している。"				

シラバス

科目名	基礎ゼミ		担当者名	櫻庭寛	
学科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位	4単位	開講期	必選	授業時間数	72時間
開講学年	1学年	必・選			
授業目的	小学校～高校までの一方通行授業ではなく、テーマについて「考える」→「伝える」習慣をもつ。社会人として必要なコミュニケーション力と仕事のプレゼン能力を培う。 挙式・披露宴のプランニングから当日の演出・進行までを理解する。 各担当ごとの役割分担と連携を理解し、実践(模擬挙式・模擬披露宴等)で自ら動くことでさらに理解を深める。 演出の順番や意味などを理解する。 過去から現在までのウェディングパーティーの変遷を知ること、未来のウェディング業界を予測する。				
授業目標 (ラーニングアウトカムズ)	考える習慣、自らの考えを伝える(発表する)ことは、就職活動準備を兼ねてグループミーティングによる発案・発表を主体とする。リーダー役を毎回変えてファンリレーション経験も授業の一環とする。 挙式～披露宴の進行表を自分で作成できるようになることを目標とする。 基本的な知識の他に、なぜそうなのか?を考える。「由来」やそもそも意味といったところの理解度 想像力とコミュニケーション力育成。グループディスカッション形式でリーダーも全員に経験させる。 ドレスショー、模擬挙式におけるチームワーク、責任感、ペーセスは「考える力」担当教員は企業で人事採用担当経験あり、面接アドバイスやマナー講習も。その後起業。司会経験20年、自ら司会派遣会社を立ち上げ、挙式プロデュース、披露宴プロデュース、ドレスファッションショー企画・演出等々ウェディング業界に従事。川上の事業(婚活イベント)も手がける。現場実践に基づいた授業を展開。				
授業概要	講義について、自らの意見をもつ→発表する形式を主体とする。ドレスショー・模擬挙式など実習を通じてチームワークの重要性を体験する。 毎回小グループ(5～6人)に分けてリーダー決定、ローテーションで全員に「リーダーの役割」を体験してもらいます。これはミーティングに受け身で臨む習慣を改善し、就職活動でのグループミーティングにも対応できる力を養います。 前期は、挙式・披露宴に携わる人の役割を理解し、それぞれの連携を学びます。挙式・披露宴の進行について、「なぜそれを行うのか」ということの理解を深めます。 そしてオリジナルの進行表を作成できるまで進みます。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション～授業の進め方 式場・ホテルからレストラン、ゲストハウス等、ウェディング業界の変遷について 自ら考える習慣	19	ドレスショーの準備	役割分担 役割の解説
	2	お客様が会場を決めるまで コスト意識 ウェディング雑誌購入した人は、付箋を何枚貼って、何軒電話して、何軒訪問して決定するか	20	ドレスショーの準備	演出内容打ち合わせ
	3	テーマ 考えるとはどういうことか。例:割り箸の割り方 人はなぜ結婚するのか、その必要性と社会的意義を考える	21	ドレスショーの準備	全体の進行を作成
	4	挙式の種類とは エスコートの意味 教会式 人前式 神前式 それぞれの違い 傾向を理解 神前式でも指輪交換あり?	22	ドレスショーの準備	担当毎の進行を作成 TODOリストの作りかた
	5	少子化問題とは。ウェディングで業界への影響は。	23	ドレスショーの準備	モデルの決定 全体スケジュール作成
	6	ウェディング業界の光と影 プランナーとして予防できるひとこと ウェディング会場での役割分担	24	ドレスショーの準備	担当ごとに練習
	7	*挙式の種類 キリスト教式のカトリックとプロテスタントの違い 神前式 人前式 挙式の種類とは エスコートの意味	25	ドレスショーの準備	全体合わせ 課題確認
	8	人前式の進行① 新郎新婦2人で入場するパターン	26	ドレスショーの準備	全体合わせ 課題確認
	9	人前式の進行② 新婦が父親と入場するパターン	27	ドレスショーのプロデュース	改善点
	10	人前式の内容 誓いの言葉 結婚指輪の交換	28	模擬挙式・披露宴の準備	チーム分け 担当分け
	11	人前式の内容 ベールアップ、ウェディングキス 結婚宣言	29	模擬挙式・披露宴の準備	全体の演出検討
	12	人前式の演出 オリジナルで考える	30	模擬挙式・披露宴の準備	進行確認
	13	披露宴の進行 各担当ごとの役割解説 配席表 料理メニュー&食事マナー 新郎新婦の並びはお嬢様と同じ? 上座と下座	31	模擬挙式・披露宴の準備	進行確認
	14	進行表① 迎賓～プロフィール紹介 迎賓(立礼)の意味。	32	模擬挙式・披露宴の準備	進行確認
	15	*披露宴の進行② ケーキ入刀アレンジ 豆知識① お祝い事はなぜ紅白?葬式はなぜ白黒? 昨今のウェディング事情～挙式披露宴減	33	模擬挙式・披露宴の準備	進行確認
	16	進行表③ 中座～中座中 中座方法 新郎新婦同時退場 別退場 誰と退場する?	34	模擬挙式・披露宴の準備	改善点ピックアップ 通しリハーサル
	17	*披露宴の進行 新婦からのお手紙、花束贈呈、両家代表謝辞、退場 豆知識② 六曜とは 仏滅の結婚式はNGか? ジュエンプライド	35	模擬挙式・披露宴のプロデュース	改善点確認
18	披露宴進行表作成 自分オリジナルで	36	振り返り		
成績割合	テスト		学習FB方法	出席率80%以上 S90～100点 A80～89 B70～79点 C60～69点 D59点以下は不合格	
	学習態度・出席率	60%			
	レポート	40%			
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<課題解決型学習>40 R<実働実践型学習>30 A<主体的参加型学習>30 G<海外体感型学習>0				
講師プロフィール	櫻庭寛 子供服(ミキハウス)10年 人事採用・品質管理・直営店管理・出版事業 → IT企業(ソフトバンク) 雑誌販売部・書籍販売部・ダイレクトマーケティング部・新規事業開発部(電子書籍) → ブライダルMC派遣会社立ち上げ 挙式MC・披露宴MC・イベントMC・ナレーション・ブライダルフェアプロデュース・ドレスショープロデュース、 → エンタテインメント会社設立 ラジオプロデュース、映画プロデュース、イベントプロデュース。 現在那須高原(栃木県)にてブライダル&イベントスペース運営				

シラバス

科目名	英会話 I A		担当者名	Ernest Chan	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	72時間
授業目的	This class is about learning basic grammar and vocabulary used in conversational English, starting at the beginner level. このクラスは、英会話で使用される基本的な文法と語彙を初級レベルから学びます。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	Students will be able to communicate in English conversations about various commonly discussed topics. 学生は、よく議論されるさまざまなトピックについて英会話でコミュニケーションできるようになります。				
授業概要	Students use the textbook "Four Corners" to learn a new grammar concept every week, as well as vocabulary associated with a specific conversational topic. 学生は教科書「Four Corners」を使用して、毎週新しい文法の概念と、特定の会話トピックに関連する語彙を学びます。				
授 業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	Unit 1 Lessons A + B	19	Unit 7 Lessons A + B	
	2	Unit 1 Lessons C + D	20	Unit 7 Lessons C + D	
	3	Final Exams	21	Mini Quiz	
	4	Unit 2 Lessons A + B	22	Unit 8 Lessons A + B	
	5	Unit 2 Lessons C + D	23	Unit 8 Lessons C + D	
	6	Mini Quiz	24	Unit Conversation Exam	
	7	Unit 3 Lessons A + B	25	Unit Conversation Exam	
	8	Unit 3 Lessons C + D	26	Unit 9 Lesson A + B	
	9	Mini Quiz	27	Unit 9 Lessons C + D	
	10	Unit 4 Lessons A + B	28	Mini Quiz	
	11	Unit 4 Lessons C + D	29	Unit 10 Lessons A + B	
	12	Unit Conversation Test	30	Unit 10 Lessons C + D	
	13	Unit Conversation Test	31	Mini Quiz	
	14	Unit 5 Lessons A + B	32	Unit 11 Lessons A + B	
	15	Unit 5 Lessons C + D	33	Unit 11 Lessons C + D	
	16	Mini Quiz	34	Unit 12 Lessons A + B	
	17	Unit 6 Lessons A + B	35	Unit 12 Lessons C + D	
18	Unit 6 Lessons C + D	36	Final Exams		
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	Grades are given at the end of the semester. 成績は学期の終わりに提出されます。 S = 100%-90%, A = 89%-80%, B = 79%-70%, C = 69%-60%, 落第= 59%-下	
	学習態度・出席率	50%			
	レポート	0%	成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<課題解決型学習>0% R<実働実践型学習>35% A<主体的参加型学習>35% G<海外体感型学習>30%				
講師プロフィール	I graduated from Bates College with a Bachelor's in Japanese Culture. I spent one year at Technos College as a Teaching Assitant and promoted to teacher. 私はベイツ大学を卒業し、日本文化の学士号を取得しました。私はテクノスカレッジでティーチングアシスタントとして1年間過ごし、その後教師に昇進しました。				

シラバス

科目名	実習Ⅱ(フラワー・ヘアメイク・ネイル・フォト)		担当者名	高際 友美、淵野 智恵、古田 恵美、長谷川 恵理、寺西 さくら、後藤 純子		
学 科	ブライダル科		授業方法	実習		
認定単位	3単位	開講期		授業時間数	108時間	
開講学年	2学年	必・選	必選			
授業目的	フラワー、ヘア&メイク、ネイル等の基礎や楽しさを伝え、今後の就職活動や就職後に生かし、視野を広げるようにする。					
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	最終的にブーケ・ブートニア、ヘア&メイク、ネイルの制作発表会を行い、お客様へのプロデュースを経験し、お客様(モデル側)の気持ちも体感し、ゼミの発表時に活かす。					
授業概要	フラワー、ネイル、ヘアセットのコツ、メイクアップの知識、技術の習得、相モデルで実践なども行い実践。					
授業計画表	授業内容			授業内容		
	1	ヘア基礎	19	フラワー実践		
	2	フラワー基礎	20	ネイル基礎		
	3	ヘア基礎	21	フラワー実践		
	4	フラワー基礎	22	ネイル基礎		
	5	ペアレッスン	23	フラワー実践		
	6	ペアレッスン	24	ネイル基礎		
	7	ペアレッスン	25	フラワー実践		
	8	フラワー応用①	26	ネイル基礎		
	9	メイクアップ基礎	27	フラワー制作発表会準備		
	10	フラワー応用	28	ネイル基礎		
	11	メイクアップ基礎	29	フラワー制作発表会準備		
	12	ペアレッスン	30	総合制作発表会準備		
	13	ペアレッスン	31	総合制作発表準備		
	14	ペアレッスン	32	総合制作発表準備		
	15	ペアレッスン	33	総合制作発表準備		
	16	グループワーク	34	総合制作発表準備		
	17	グループワーク	35	総合制作発表		
18	発表	36	振り返り			
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	前期 成績表送付		
	学習態度・出席率	40%				
	レポート	20%	成績評価	出席率80%以上		
	合計	100%				
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>20% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>30% G<<海外体感型学習>>20%					
講師プロフィール	美容専門学校卒業後、美容師免許・管理美容師免許所得 都内の美容室で10年以上 現在はフリーランスでヘアメイクを行っている。 現役ブライダルヘアメイク 現役フラワーアーティスト 現役ネイルアーティスト					

シラバス

科目名	演出総論Ⅱ		担当者名	櫻庭 寛	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	日本、海外のブライダルを研究し、演出力、プレゼン力、センスUP向上を目指す				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	表現力、アイデア力、想像力、行動力、センス等をディスカッションやプレゼンを通して学ぶ。他学科の授業を取り入れ、専門知識を増やす。また様々な学科とのコラボレーションを積極的に取り入れ、コミュニケーション能力向上、プレゼンテーション能力の向上、自主性、行動力、協調、協同力を磨く。				
授業概要	様々なイベントをこなすにあたり、演出力やセンス、プレゼン能力を向上出来るようサポート。学生達自身で進行出来るように、サポート。また、専門分野だけでなく他学科の授業を取り入れることで、自身の幅を広げる。				
授 業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	自己分析	19	プレゼンテーション	
	2	自己分析	20	プレゼンテーション	
	3	他己紹介	21	様々な演出について(日本)	
	4	他己紹介	22	様々な演出について(日本)	
	5	結婚式の需要についてのディスカッション	23	様々な演出について(海外)	
	6	結婚式の需要についてのディスカッション	24	様々な演出について(海外)	
	7	海外の結婚式について	25	卒業発表にむけて	
	8	海外の結婚式について	26	卒業発表にむけて	
	9	海外の結婚式研究	27	映像授業	
	10	海外の結婚式研究	28	映像授業	
	11	グループワーク	29	映像授業	
	12	グループワーク	30	卒業発表プレゼン	
	13	プレゼンテーション	31	卒業発表プレゼン	
	14	プレゼンテーション	32	卒業発表プレゼン	
	15	近年の結婚式事情について	33	卒業発表プレゼン	
	16	近年の結婚式事情について	34	卒業発表プレゼン	
	17	グループディスカッション	35	卒業発表	
18	グループディスカッション	36	振り返り		
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	後期 成績表送付	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	20%	成績評価	出席率80%以上	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>20% R<<実働実践型学習>>20% A<<主体的参加型学習>>30% G<<海外体感型学習>>30%				
講師プロフィール	櫻庭寛 アブリース株式会社代表取締役 サラリーマン20年(子供服会社:10年、IT会社10年)人事採用担当、出版事業、新規事業開発担当 MC派遣・ウェディングプロデュースで起業独立。MC歴20年 ウェディングプロデューサー、ラジオ企画プロデューサー、映画プロデューサー 2021年10月より那須高原のリゾートカフェ リゾートホテルでウェディングプロデュース				

シラバス

科目名	ホスピタリティサービスⅡ		担当者名	相川 奏恵	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	36時間
授業目的	ホスピタリティマインドを醸成し、顧客に寄り添った高品質のサービスを提供できる知識とスキルを身につける。所属する組織の中で豊かな人間関係を築く。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	<ul style="list-style-type: none"> ■コミュニケーション力を高める ■温かい人間関係や社会を築く ■ホスピタリティマインドで充実したライフワークを築く 				
授業概要	<p>自他の理解を深め、望ましい表現力と傾聴力を養い適切なコミュニケーション力を身につける。 様々な角度から顧客心理を学ぶことで、顧客に対する理解力やニーズを超えた満足を生み出す力をつける。 様々なホスピタリティ産業の研究を通して視野を広げ、より高品質な顧客満足を追求する。</p>				
授 業 計 画 表	授 業 内 容			授 業 内 容	
	1	科目の目的・幸せの定義	19	心理学を仕事に活かす⑤	
	2	人間力とマナー・7大接客用語	20	心理学を仕事に活かす⑥	
	3	メラビアン・第一印象	21	MOT①安全	
	4	サービスとホスピタリティ	22	MOT②安全	
	5	自己理解①	23	宿泊産業のホスピタリティ	
	6	自己理解②	24	交通産業のホスピタリティ	
	7	他者理解①	25	医療産業のホスピタリティ	
	8	他者理解②	26	エンターテインメント業界のホスピタリティ	
	9	自己表現	27	中小企業のホスピタリティ	
	10	相互理解	28	高齢社会のホスピタリティ	
	11	TDLに学ぶ①	29	ホスピタリティ企業研究発表①	
	12	TDLに学ぶ②	30	ホスピタリティ企業研究発表②	
	13	TDLに学ぶ③	31	自己啓発・千利休	
	14	MOTサービス	32	日本で一番たいせつにしたい会社①	
	15	心理学を仕事に活かす①	33	日本で一番たいせつにしたい会社②	
	16	心理学を仕事に活かす②	34	日本で一番たいせつにしたい会社③	
	17	心理学を仕事に活かす③	35	日本で一番たいせつにしたい会社④	
18	心理学を仕事に活かす④	36	振り返りと目標発表		
成 績 割 合	テスト	80%	学習FB方法	個人ワーク・グループワーク発表評価とアドバイス、定期テスト解説	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート		成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>50 R<<実働実践型学習>>20 A<<主体的参加型学習>>20 G<<海外体感型学習>>10				
講師プロフィール	エアーニッポン(株)にてキャビンアテンダント業務及び教育訓練教官業務(新人・中堅社員研修、緊急保安訓練教育とマニュアル作成)を経て、現在は日本講師協会にて電話対応・課題解決・新入社員研修を実施。実績は環境庁・東京都福祉保健局・八王子市役所・稲城市役所・埼玉県産業振興公社・消費生活支援センター・日本旅行・福島県おもてなし研修・りそな総研・SEGA・東京都済生会中央病院・三菱電機ビルソリューションズ等				

シラバス

科目名	国内国際時事Ⅱ		担当者名	木花 章智	
学 科	プライダル科		授業方法	講義	
認定単位	2単位	開講期	必修	授業時間数	36時間
開講学年	2学年	必・選			
授業目的	時事問題を深く読み解くための応用力を養います。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	初年度の授業で学習した制度や歴史に関する基礎知識を前提として、時事問題をさらに深く・複眼的・構造的に把握できるようになることを目指します。 日々生起する諸問題は、それを受け取る立場の違いによって、見え方や捉え方が異なることを理解し、また、社会の諸問題の多くは、単独で生起しているように見えても、実は相互に関連しあっている構造を有することを理解力を養っていきます。				
授業概要	授業では、テキストだけではなく、さまざまな映像資料などを用いて、政治や経済といった「とっつきにくい問題」も、できるだけ身近な問題として受け止められるように工夫していきます。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	ガイダンス	19	パレスチナ情勢②	
	2	日本の年金問題	20	グローバルサウス	
	3	日銀の金融緩和と政策	21	男女格差問題	
	4	円安問題	22	女性天皇・女性宮家創設問題	
	5	物価上昇と実質賃金	23	LGBT理解増進法の成立	
	6	新NISA	24	同性婚をめぐる動き	
	7	日本の人口動態	25	地球環境問題①	
	8	異次元の少子化対策	26	地球環境問題②	
	9	自民党の総選挙	27	SDGsの取り組み	
	10	防衛費の増額問題	28	日本のエネルギー問題①	
	11	武器輸出の見直し問題	29	日本のエネルギー問題②	
	12	沖縄の基地移設問題	30	生成AI①	
	13	憲法改正問題①	31	生成AI②	
	14	憲法改正問題②	32	臓器移植問題	
	15	アメリカ大統領選挙	33	ゲノム編集問題	
	16	ウクライナ情勢①	34	世界の宇宙開発①	
	17	ウクライナ情勢②	35	世界の宇宙開発②	
18	パレスチナ情勢①	36	総復習		
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	出席、定期試験、課題提出によって評価します。	
	学習態度・出席率	40%			
	レポート	20%	成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>80% R<<実働実践型学習>>70% A<<主体的参加型学習>>70% G<<海外体感型学習>>70%				
講師プロフィール	専門は政治学です。特に近代西欧政治思想史を研究しています。現在の日本が抱える問題について、若いみなさんと大いに議論したいと思います。よろしくお願ひします。				

シラバス

科目名	パソコン実習Ⅱ		担当者名	入江 絵里		
学 科	ブライダル科		授業方法	実習		
認定単位	2単位	開講期	必選	授業時間数	72時間	
開講学年	2学年	必・選				
授業目的	MS-Officeを利用して、情報を分析し、発信する能力を身につける。					
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	1)Powerpointで効果的なプレゼンテーションを作成し、発表する。 2)Excelで報告書の作成やデータ分析などの基本操作を理解する。					
授業概要	1)効果的なプレゼンテーションの理解(知識の習得) 2)Powerpointの操作(技術の習得) 3)報告書で利用する計算式・グラフの適用・データ分析の理解(知識の習得) 4)Excelの操作(技術の習得)					
授業計画表	授業内容			授業内容		
	1	PP① 自己紹介プレゼンの作成	19	Excel③ 表作成の基礎③		
	2	PP② プレゼンテーション基礎	20	Excel④ グラフ作成①		
	3	PP③ 図形の基礎①(表・図形・画像・SmartArt他)	21	Excel⑤ グラフ作成②		
	4	PP④ 図形の基礎②(図形描画のテクニック)	22	Excel⑥ 表とグラフ①		
	5	PP⑤ 画面に動きをつける(画面切り替え効果とアニメーション効果)	23	Excel⑦ 表とグラフ②		
	6	PP⑥ 図形の応用①(アウトライン機能)	24	Excel⑧ 後期中間実技試験(表とグラフ)		
	7	PP⑦ 図形の応用②(ロゴの作成とスライド)	25	Excel⑨ データベース機能①(並べ替え・フィルタ)		
	8	PP⑧ テキストの練習問題①	26	Excel⑩ データベース機能②(集計・ピボットテーブル)		
	9	PP⑨ テキストの練習問題②	27	Excel⑪ 関数応用①(COUNTA関数・RANK関数)		
	10	PP⑩ テキストの練習問題③	28	Excel⑫ 関数応用②(IF関数)		
	11	PP⑪ 課題作成①(効果的なプレゼンテーションの作り方)	29	Excel⑬ 関数応用③(VLOOKUP関数)		
	12	PP⑫ 課題作成②	30	Excel⑭ 関数応用④(日付関数 他)		
	13	PP⑬ 課題作成③	31	Excel⑮ 関数応用⑤(混合参照)		
	14	PP⑭ 課題作成④	32	Excel⑯ 総合演習①(関数・グラフ・データベースまとめ)		
	15	PP⑮ 発表①	33	Excel⑰ 総合演習②(関数・グラフ・データベースまとめ)		
	16	PP⑯ 発表②	34	Excel⑱ 後期期末実技試験(関数・グラフ・データベースまとめ)		
	17	Excel① 表作成の基礎①	35	後期期末筆記試験(コンピュータとTリテラシー)		
18	Excel② 表作成の基礎②	36	ファイル管理			
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	授業で作成した課題を提出し、完成までフィードバックを繰り返す。 完成した課題数に応じて、レポート(課題)を評価する		
	学習態度・出席率	20%				
	レポート	40%	成績評価	出席率80%以上、5段階評価(S~D)		
	合計	100%				
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>20% R<<実働実践型学習>>50% A<<主体的参加型学習>>20% G<<海外体感型学習>>10%					
講師プロフィール	コンピュータメーカーの教育部門で、教育コースの企画・教材作成・運営をしていました。 現在、医療系、接客系の専門学校でパソコンの授業を担当しています。また、キャリアコンサルタントの資格を取得後は、大学でキャリアデザインの授業、キャリアカウンセリング、就活サイトの就職支援講座の講師もしています。					

シラバス

科目名	中国語Ⅱ		担当者名	高塔娜	
学科	プライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	36時間
授業目的	授業は中国語の発音の特徴をしっかりと身に付けることを目的にします。講師がネイティブスピーカーであることを十分發揮し、生徒一人一人の発音に適切な指摘をすることによって将来的に自信のある会話能力を鍛えます。文法はなるべくシンプルかつ分かりやすくし、専門学生ならのフレーズを練習問題に取り込み、実践的な内容を重視します。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ピンインを正しく発音ができ、簡単な会話のやり取りをできることを目的にします。2年目は簡単な読解問題を取り入れ、文章の理解度を高めます。				
授業概要	ピンインを正しく読むことを繰り返し練習しつつ、現場で使用する可能性があるフレーズを講義内で取り扱い、確実に暗記しながら、しっかり文法を理解し、今後は活用できるような能力を養います。将来的に自己学習能力を身に付けることを目指します。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション1 L1道案内 基本語彙・文法	19	L4 乗り換え案内 総合練習	
	2	L1道案内 フレーズ	20	小テスト L5乗り換え案内 基本語彙・文法	
	3	L1道案内 関連単語	21	L5乗り換え案内 フレーズ	
	4	L1道案内 総合練習	22	L5乗り換え案内 関連単語	
	5	小テスト L2道案内 基本語彙・文法	23	L5乗り換え案内 総合練習	
	6	L2道案内 フレーズ	24	L6 数詞に関して 基本語彙・文法	
	7	L1道案内 関連単語	25	L6 数詞に関して フレーズ	
	8	L1道案内 総合練習	26	L6 数詞に関して 関連単語	
	9	小テスト L3自己紹介 基本語彙・文法	27	L6 数詞に関して 関連単語	
	10	L3自己紹介 フレーズ	28	L6 数詞に関して 総合練習	
	11	L3自己紹介 関連単語	29	L6 数詞に関して 総合練習	
	12	L3自己紹介 総合練習	30	後期の総合復習	
	13	前期の総合復習	31	後期の総合復習	
	14	定期テスト	32	定期テスト	
	15	定期テスト答え合わせ	33	定期テスト答え合わせ	
	16	L4 乗り換え案内 基本語彙・文法	34	授業まとめ/振り返り	
	17	L4 乗り換え案内 フレーズ	35	授業まとめ/振り返り	
18	L4 乗り換え案内 関連単語	36	授業まとめ/振り返り		
成績割合	テスト	80%	学習FB方法	前期・後期 成績表送付	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート		成績評価	出席率80%以上	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>30 R<<実働実践型学習>>20 A<<主体的参加型学習>>10 G<<海外体感型学習>>40				
講師プロフィール	2012年より武蔵大学の中国語非常勤講師を務め現在に至ります。2015年より本校の中国語講師を担当しております。同時に企業様の中国語短期講座の派遣講師も担当しております。				

シラバス

科目名	接遇手話Ⅱ		担当者名	伊勢 正子	
学 科	プライダル科		授業方法	講義	
認定単位	2単位	開講期	必選	授業時間数	36時間
開講学年	2学年	必・選			
授業目的	① 聴覚障がいについて理解を深める。 ② 手話での基礎的な日常会話を習得しコミュニケーション力を高める。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	日常会話の手話語彙の習得。接遇手話の学習。聴覚障がい者への対応技術を学ぶ。				
授業概要	聴覚障がい者に配慮したサービスのあり方などの座学。 日常会話や接遇手話の実技。聴覚障がいゲスト講師との交流。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	基本の復習と確認【自己紹介・指文字/数字】	19	接遇手話(レストランでの接客)	
	2	基本の復習と確認(疑問詞を使った会話練習)	20	接遇手話(窓口での接客)	
	3	基本の復習と確認(疑問詞を使った会話練習)	21	接遇手話(デパートでの接客)	
	4	基本の復習と確認(疑問詞を使った会話練習)	22	接遇手話(ホテルのフロントでの接客)	
	5	日常会話/例文練習	23	ゲスト授業事前学習(ろう文化等)	
	6	日常会話/例文練習	24	ゲスト講師(聴覚障がい者)を招いて話を聞く・交流をする。	
	7	接遇手話(接遇に関する場面)映像から学ぶ	25	聴覚障がいの特性を理解する・先週の感想等の共有	
	8	接遇手話(接遇に関する場面)映像から学ぶ	26	後期の復習	
	9	接遇手話 接客場面で使用する短文の練習	27	後期の復習/手話ソング(Xmasソング)	
	10	接遇手話(接客に関する簡単な会話練習)	28	時節の手話	
	11	手話で道案内(自宅から最寄りの駅までの道順)	29	時節の手話	
	12	前期これまで学習した単語等の復習	30	1年間の復習	
	13	理論・・・(デフリンピックについて)レポートの提出	31	1年間の復習・小テスト	
	14	前期の復習	32	1年間の復習	
	15	前期の復習(単語の小テスト)	33	1年間のまとめ	
	16	前期末試験(表出試験)	34	学年末試験(表出試験)	
	17	前期末試験(読み取り/筆記試験)	35	学年末試験(読み取り・書き取り試験)	
18	前期試験の返却/解説・振り返り	36	試験の返却/解説		
成績割合	テスト	70%	学習FB方法	使用教材「豊かなコミュニケーション」(NPO法人東京都中途失聴・難聴者協会 発行)	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート	10%	成績評価	出席率80%以上 s 90~100点 A 80~89点 B 70~79点 c 60~69点 D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>40% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>20% G<<海外体感型学習>>10%				
講師プロフィール	手話通訳士として講演会・会議・その他日常生活での手話通訳活動や手話講習会等で手話指導経験を積んでいる。				

シラバス

科目名	プランニング		担当者名	櫻庭 寛	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位	2単位	開講期	必選	授業時間数	36時間
開講学年	2学年	必・選			
授業目的	リアルウェディングの企画から実践				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	オリジナルウェディングの提案から当日のオペレーションまで				
授業概要	担当分け、打ち合わせスケジュール、自治体とのミーティング、リアルウェディングのプランニング				
授 業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション	19	企画修正案作成	
	2	全体スケジュール	20	打ち合わせスケジュール	
	3	ウェディングの役割と仕事内容	21	打ち合わせ③	
	4	1年製交流会	22	打ち合わせフィードバック	
	5	1年製交流会	23	全体の流れ確認	
	6	キャプテン・副キャプテンの決め方	24	挙式のながれ通し練習	
	7	各役割ごとの業務内容とスケジュール	25	挙式通し練習	
	8	企画の作り方	26	挙式通し練習	
	9	企画プレゼン	27	作り物	
	10	自治体打ち合わせ	28	作り物	
	11	新郎新婦打ち合わせスケジュール、打ち合わせ内容	29	トータルで練習(小物、お花、ベール、ドレス)	
	12	打ち合わせ①	30	会場にて通し練習	
	13	打ち合わせフィードバック	31	会場装飾	
	14	企画修正	32	リアルウェディング	
	15	プレゼン内容まとめ	33	リアルウェディング振り返り	
	16	打ち合わせ②	34	次年度へ向けての企画修正	
	17	打ち合わせフィードバック	35	全体振り返り	
18	企画内容修正	36	全体振り返り		
成績割合	テスト		学習FB方法	リアル実習と振り返りのレポート	
	学習態度・出席率	70%			
	レポート	30%	成績評価		
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>50 R<<実働実践型学習>>30 A<<主体的参加型学習>>20 G<<海外体感型学習>>0				
講師プロフィール	櫻庭寛 アブリーズ株式会社代表取締役 フォレストハウス那須高原オーナー				

シラバス

科目名	音響・音楽		担当者名	岡村 奈奈	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 2学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	72時間
授業目的	ウェディング業界に必要とされる知識と発想力を持った人材を育成する				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ウェディングにおける「音響・音楽」の演出効果とそのプランニング、提案方法の基礎的な力を習得する(前期)／「ウェディング ミュージック検定」の合格を目指す(後期)				
授業概要	ウェディングにおける「音響・音楽」の演出効果について、多角的にその価値を学ぶ(前期)／「ウェディングミュージック検定」(ウエ ディングミュージック基礎・ウェディングPA基礎・音楽著作権基礎・コミュニケーション基礎)の対策(後期)				
授 業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション(授業全体の到達目標の確認/自己紹介)	19	音楽著作権基礎 *ウェディングミュージック検定対策	
	2	BGMの効果 / OSTで選曲トレーニング	20	コミュニケーション基礎[1][2] *ウェディングミュージック検定対策	
	3	身のまわりの音 / 音から得る情報 / 音・音楽のもつイメージ	21	BGM打ち合わせロールプレイング[1][2]	
	4	BGN(ノイズ)/ マスキング効果 / クロスモーダル知覚	22	振り返り・復習	
	5	挙式の音楽【教会式・神前式・人前式】	23	BGM打ち合わせロールプレイング[3]	
	6	披露宴のプログラムと音楽	24	検定模擬試験	
	7	披露宴のBGM打ち合わせと選曲	25	検定模擬試験	
	8	サウンドコーディネート実習	26	振り返り・復習	
	9	音響の基礎知識(音が出る仕組み) / マイクの扱い方	27	振り返り・復習	
	10	マイク実習 / 話し方(忌み言葉)	28	振り返り・復習	
	11	披露宴実習[1][2][3]新郎新婦入場	29	ウェディングミュージック検定試験	
	12	小テスト / 夏休み前の総復習	30	試験試験返却・解説	
	13	披露宴実習[4](予備) / ウェディングサウンドコーディネート課題説明	31	試験試験返却・解説	
	14	期末試験	32	グループワーク	
	15	期末試験返却・解説	33	グループワーク	
	16	ウェディングサウンドコーディネート実習[1][2]	34	グループワーク	
	17	ウェディングPA基礎[1][2] *ウェディングミュージック検定対策	35	発表	
18	ウェディングミュージック基礎 [1]クラシック音楽 [2]楽器 / 楽器の編成	36	振り返り		
成績割合	テスト	30%(期末試験)	学習FB方法	後期 成績表送付	
	学習態度・出席率				
	レポート		成績評価	出席率80%以上 S90~100点 A80~89 B70~79点 C60~69点 D5	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>20 R<実働実践型学習>>50 A<<主体的参加型学習>>20 G<<海外体験型学習>>10				
講師プロフィール	ウェディングプランナー。「結婚する子どものために 親がすること、できること」「WEDDING IDEAS BOOK ウェディングプランナーが教える、結婚式と準備が“もっと”楽しくなる方法」著者。一般社団法人ウェディングミュージックコンサルタンツ協会 代表理事。				

シラバス

科目名	バービバレッジ概論Ⅱ		担当者名	藤沢 美英		
学 科	ブライダル科		授業方法	講義		
認定単位 開講学年	4単位 2学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	72時間	
授業目的	飲食業界に必要な料飲の知識やマナーを習得し、広範囲なスキルとして身につける。					
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	将来、社会に出て様々な職業に従事する際、常識的な知識や技術を役立てることができる人材に育成する。					
授業概要	料理、食材、酒類、カクテル、マナー、食文化等できるだけ幅広い知識を、卒業後も記憶に残るような授業を目指します。座学中心の授業になりますが、学ぶ人の興味を喚起するような内容を行います。					
授業計画表	授業内容			授業内容		
	1	授業の説明。 世界各国の法定飲酒年齢の違いと意味。お酒とは何か。人がお酒に酔う原理	19	ウイスキー 蒸留方法。		
	2	ホテルのBarへ行ってみよう。お酒の飲み方、マナーについて。	20	前菜の種類。		
	3	結婚式での飲料提案。飲食業で使用される符帳について。	21	テキーラの歴史、醸造方法。		
	4	ブドウ畑の産地と仕組み。覚えておくべきブドウの品種。梅シロップの造り方。	22	モクテル ノンアルコールカクテルの種類と解説。		
	5	ワインの醸造方法。覚えておくべき有名な高級ワイン。	23	旬の意味。フルーツの美味しい季節とは。		
	6	ボジョレー・ヌーヴォー解説。	24	フルーツの美味しい部分とその理由。		
	7	ビールの歴史、麦芽、醸造の過程について。美味しい飲み方。 飲用温度。	25	季節によって魚には美味しい季節がある。		
	8	世界の三大珍味のトリュフ、フォアグラ解説。	26	季節によって野菜には美味しい季節がある。		
	9	世界の三大珍味のキャビア解説。最近話題の高級ウイスキーの解説。	27	世界各国、クリスマスの料理が異なる理由と食文化。		
	10	シャンパーニュ、貴腐ワインの醸造方法、飲用温度。	28	おせち料理とその意味の解説。		
	11	麦、豆、穀類の基本。食材としての利用され方。	29	天然氷 製氷機の無かった時代の氷の調達方法。		
	12	軟水と硬水の解説。	30	ホットドリンク 冬場に美味しい温かいドリンク類。		
	13	前期試験	31	食物アレルギーとその対処方法。動物性油脂の解説。原料糖、低温調理		
	14	日本の三大珍味の解説、有名なスープの解説。	32	後期試験		
	15	サラダの種類、マスタードの原料から解説。	33	世界各国にある食のタブー解説。食文化で注意する事。		
	16	チーズの解説。飲食業界で良く使用される符帳の解説、使用する意味。	34			
	17	ハム、ソーセージの種類と作り方。肉屋さんで売っている肉の部位の解説。	35			
	18	肉類の解説。ステーキの焼き方と外見からの見た目。	36			
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	前期・後期 成績表送付		
	学習態度・出席率	40%				
	レポート	小テスト 10%	成績評価	出席率80%以上 S90~100 A80~89 B70~79 C60~69 D59点以下は不合格		
	合計	100%				
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>70% R<<実働実践型学習>>20% A<<主体的参加型学習>>60% G<<海外体感型学習>>40%					
講師プロフィール	帝国ホテル東京レストラン部バーテンダーとして38年間従事。 所持資格(社)国家技能検定1級レストランサービス技能士、(社)日本ソムリエ協会・ソムリエ呼称資格認定、 調理師免許 日本ホテルバーメンズ協会・シニアバーメン					

シラバス

科目名	ビジネスマナーⅡ		担当者名	相川 奏恵	
学 科	プライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2単位 2学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	36時間
授業目的	社会で即戦力となる為にビジネスマナーを身につけ、社会人としての意識の持ち方、顧客満足度を向上させる応対力と仕事のすすめ方を習得する。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	<ul style="list-style-type: none"> ■就活力を身につける ■ビジネスマナーとコミュニケーション力を身につけ、職場での即戦力を身につける ■幅広い視野を持ち、積極的なキャリア形成に役立てる 				
授業概要	コミュニケーション力を高める為の話し方・聞き方・ことば遣いを身につけ電話・来客・訪問の応対力を養う。社内・社外・社交文書の知識を身につける。会社組織を理解し、報連相を演習で学ぶ。配慮の必要な顧客への対応や心理を学び、顧客満足度を高める。自己啓発と自己管理の出来る社会人をを目指す。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション・授業目標・メールのマナー	19	電話応対③	
	2	就活・面接・企業研究シート	20	来客応対・名刺・紹介のマナー	
	3	自己分析・リフレーミング	21	バリアフリー①アシスト	
	4	GD攻略法・働く目的・世界の就活	22	バリアフリー②ハラスメント	
	5	敬語①	23	ビジネス文書①	
	6	敬語②	24	ビジネス文書②	
	7	敬語③	25	クレーム対応①	
	8	敬語テスト・解説	26	クレーム対応②	
	9	ソーシャルスキル①	27	顧客心理	
	10	ソーシャルスキル②	28	ストローク	
	11	文章上達①	29	知って得する社会のマナー	
	12	文章上達②	30	指示命令の受け方と報連相	
	13	創造力①	31	ビジネス文書①	
	14	創造力②	32	ビジネス文書②	
	15	創造力③	33	上手な仕事の進め方①	
	16	会社の使命・社員の役割	34	上手な仕事の進め方②	
	17	電話応対①	35	段取り力・8つの意識	
18	電話応対②	36	上手な指導の受け方・愛される社員になる		
成績割合	テスト	80%	学習FB方法	討議・演習個別評価とアドバイス 定期テスト解説	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート		成績評価	出席率80%以上 S90～100点 A80～89点 B70～79点 C60～69点 D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P≪課題解決型学習≧50% R≪実働実践型学習≧20% A≪主体的参加型学習≧20% G≪海外体感型学習≧10%				
講師プロフィール	エアーニッポン(株)にてキャビンアテンダント業務及び教育訓練教官業務(新人・中堅社員研修、緊急保安訓練教育とマニュアル作成)を経て、現在は日本講師協会にて電話応対・課題解決・新入社員研修を実施。実績は環境庁・東京都福祉保健局・八王子市役所・稲城市役所・埼玉県産業振興公社・消費生活支援センター・日本旅行・福島県おもてなし研修・りそな総研・SEGA・東京都済生会中央病院・三菱電機ビルソリューションズ等				

シラバス

科目名	応用ゼミ		担当者名	後藤 操子		
学 科	ブライダル科		授業方法	講義		
認定単位	4単位	開講期	必選	授業時間数	72時間	
開講学年	2学年	必・選				
授業目的	本物のカップルの結婚式を、打合せから当日の施行運営まで全てを学生が主体となってプロデュースすることで、一人一人が今まで培ってきた知識とスキルを十分に発揮し、チームとして力を結集させ結婚式を成功させる。1つの結婚式をつくるということがどういふことかを実体験から学び、業界人として人として更に大きく成長する場とする。					
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	新郎新婦の想いをカタチにする結婚式を全員でつくる 新郎新婦に心から「あなた方をお願いしてよかった」と言ってもらえる結婚式にする ブライダルのお仕事の喜びを実感する					
授業概要	国分寺市シヴィルマリッジのプロデュース お客様との打合せ・結婚式運営だけでなく、当日までの全体のスケジュール管理や資料づくり、国分寺市や学内各関係学科等ご協力頂く方々との連携や配慮等、結婚式当日を成功させるために大切な段取りや準備根回しまで、全てを体験から学ぶ					
授 業 計 画 表	授業内容			授業内容		
	1	ガイダンス	19	結婚式準備		
	2	1年次模擬結婚式の振り返り・チーム編成	20	結婚式準備		
	3	国分寺市シビルマリッジ説明会参加・会場視察	21	結婚式準備		
	4	結婚式までのスケジュールづくり(全体)	22	結婚式準備		
	5	結婚式までのスケジュールづくり(チーム別)	23	結婚式準備		
	6	打合せ準備	24	リハーサル		
	7	打合せ準備	25	リハーサル		
	8	打合せ準備	26	国分寺シヴィルマリッジ		
	9	打合せ準備	27	シヴィルマリッジ振り返り		
	10	打合せ準備	28	国家検定対策講座		
	11	打合せ後の全体すり合わせ(テーマ・方向性の確認)	29	国家検定対策講座		
	12	チームごとに準備開始	30	国家検定対策講座		
	13	結婚式準備	31	国家検定対策講座		
	14	結婚式準備	32	国家検定対策講座		
	15	結婚式準備	33	国家検定対策講座		
	16	結婚式準備	34	国家検定対策講座		
	17	結婚式準備	35	国家検定自己採点		
18	結婚式準備	36	1年間の振り返り			
成績割合	テスト		学習FB方法			
	学習態度・出席率	70%				
	レポート	30%	成績評価	出席率80%以上/S90~100点/A80~89点/B70~79点/C60~69点/D59点以下は不合格		
	合計	100%				
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>20% R<<実働実践型学習>>40% A<<主体的参加型学習>>40% G<<海外体感型学習>>					
講師プロフィール	ホテル、専門式場の専任ウエディングプランナーを経て、2015年よりフリーランスウエディングプランナーとして活動。式場からの委託プロデュースの他、国内リゾート各地、貸別荘、レストラン、料亭など、お客様の要望に合わせた多種多様な結婚式をプロデュースする。					

シラバス

科目名	英会話ⅡA		担当者名	スラヤタスノバ	
学科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	2学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	36時間
授業目的	英語のリスニングやスピーキング、コミュニケーション力を高める。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	*授業内での英語のリスニング、ネイティブスピーカーの講師や学生同士でのスピーキングの練習 教科書のそれぞれのユニットの後の定期テスト				
授業概要	*コミュニケーションを中心にして、英会話を聞き取れたり、自分の言いたいことを話せるようになりたい学生のための授業です。アクティビティー、ゲーム、ロールプレイ、絵本等をおして、英語を基礎から学びます。自分にあっているレベルで参加して、進むことが出来ます。また、さまざまな国籍の教員から、世界の出来事についての意見を聞き、文化や歴史の違いを感じることが出来る				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	Units 1/2 Lesson A	19	Test 7/8	
	2	Units 1/2 Lesson B	20	Test 7/8	
	3	Units 1/2 Lesson C	21	Units 9/10 Lesson A	
	4	Test 1/2	22	Units 9/10 Lesson B	
	5	Test 1/2	23	Units 9/10 Lesson C	
	6	Units 3/4 Lesson A	24	Test 9/10	
	7	Units 3/4 Lesson B	25	Test 9/10	
	8	Units 3/4 Lesson C	26	Units 11/12 Lesson A	
	9	Test 3/4	27	Units 11/12 Lesson B	
	10	Test 3/4	28	Units 11/12 Lesson C	
	11	Units 5/6 Lesson A	29	Test 11/12	
	12	Units 5/6 Lesson B	30	Test 11/12	
	13	Units 5/6 Lesson C	31	discussion	
	14	Test 5/6	32	discussion	
	15	Test 5/6	33	discussion	
	16	Units 7/8 Lesson A	34	discussion	
	17	Units 7/8 Lesson B	35	discussion	
	18	Units 7/8 Lesson C	36	discussion	
成績割合	テスト	75%	学習FB方法	成績表送付	
	学習態度・出席率	25%			
	レポート	0%	成績評価	会話テスト: 3回x25点 授業参加: 25点	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>0% R<<実働実践型学習>>0% A<<主体的参加型学習>>80% G<<海外体感型学習>>80%				
講師プロフィール	英語を母国語とするネイティブスピーカー				

シラバス

科目名	ブライダル国家試験対策Ⅱ		担当者名	後藤 操子		
学 科	ブライダル科		授業方法	講義		
認定単位	2単位	開講期	必選	授業時間数	36時間	
開講学年	2学年	必・選				
授業目的	BIA公益社団日本ブライダル文化振興協会が定める『ブライダルコーディネーター職種における初級の技能者が通常有すべき技能及びこれに関する知識』を習得する					
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	BIA公益社団法人日本ブライダル文化振興協会『3級ブライダルコーディネーター技能資格』の取得					
授業概要	日本ブライダル文化振興協会の公式テキストを活用した講座形式による知識の習得を中心に、学生自らが主体的に参加するグループワークやディスカッション、プレゼンテーションをより多く取り入れたアクティブラーニング形式を用いる。					
授業計画表	授業内容			授業内容		
	1	オリエンテーション	19	婚礼衣裳1		
	2	ブライダルコーディネーターの定義及び役割、必要な知識と能力、心構えと接客の基本的な知識	20	婚礼衣裳2		
	3	結婚の定義、結婚の法的意義と成立要件	21	会場コーディネーター		
	4	ブライダル市場と現状	22	ペーパーアイテム		
	5	日本の結婚式【歴史と変遷】	23	引出物と引菓子		
	6	日本の結婚式【習慣・しきたり・文化】	24	時間演出と空間演出、トータルコーディネーター		
	7	海外の結婚式【宗教と結婚式のかかわり】	25	ブライダルの市場規模及び特性		
	8	海外の結婚式【演出とそのいわれ】	26	ブライダルビジネスに関連する法令		
	9	日本の結婚式と海外の結婚式の相違点と結婚式の本質	27	クレーム対応		
	10	見合い・婚約・結納	28	各種手配業務1		
	11	見合い・婚約・結納	29	各種手配業務2		
	12	結婚式の種類及び特徴	30	当日業務		
	13	披露宴のスタイル及び内容	31	過去問検定徹底対策		
	14	海外挙式、新婚旅行、1.5次会	32	過去問検定徹底対策		
	15	婚礼料理と飲物1	33	BIA3級ブライダルコーディネーター技能検定試験		
	16	婚礼料理と飲物2	34	検定の振り返り		
	17	演出アイテムの総合的なコーディネーター	35	期末試験対策		
	18	前前期末試験	36	1年間の振り返り		
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	前期・後期試験実施後、試験返却をもって		
	学習態度・出席率	25%				
	レポート	25%	成績評価	出席率80%以上/S90~100点/A80~89点/B70~79点/C60~69点/D59点以下は不合格		
	合計	100%				
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>50% R<<実働実践型学習>> A<<主体的参加型学習>>50% G<<海外体験型学習>>					
講師プロフィール	ホテル、専門式場の専任ウエディングプランナーを経て、2015年よりフリーランスウエディングプランナーとして活動。式場からの委託プロデュースの他、国内リゾート各地、貸別荘、レストラン、料亭など、お客様の要望に合わせた多種多様な結婚式をプロデュースする。					

シラバス

科目名	ブライダル研究講座(八芳園)		担当者名	八芳園	
学科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	72時間
授業目的	日々進化をするブライダル業界において、普遍的なお客様のニーズを的確にとらえ、プランニングをするためのお客様との信頼関係の構築や、対応力を学ぶ。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ブライダル業界の現状と採用活動状況を学び、現代の業界内に必要とされる素養を身につけ、長期的に活躍できる人材としての知識や思考力を身につけることを目標とする。				
授業概要	前半ではウェディングプランナーのお客様とのエピソードや、実例を学び、コミュニケーションの基礎を実践形式で学習します。 後半では就職活動に向けた立ち居振る舞い、マナーから始まり、自己分析や業界研究を行います。				
授業計画表	授業内容		授業内容		
	1	オリエンテーション	19	非言語コミュニケーションの基礎②(非言語の要素である聴覚情報の意識醸造)	
	2	オリエンテーション	20	言語コミュニケーションの基礎(言語の要素である言語情報の意識醸造)	
	3	オリエンテーション	21	言語コミュニケーションの基礎(言語の要素である言語情報の意識醸造)	
	4	オリエンテーション(交流/この授業の意味目的/18歳という立場と自覚)	22	言葉の印象(伝えると伝わるの違いを学ぶ/ロープレ実践)	
	5	オリエンテーション(交流/この授業の意味目的/18歳という立場と自覚)	23	言葉の印象(伝えると伝わるの違いを学ぶ/ロープレ実践)	
	6	ブライダル業界を知る。(職種紹介/ブライダル業界に対する心構え)	24	共感とは(共感のスキルを学ぶ/ロープレ実践)	
	7	ブライダル業界を知る。(職種紹介/ブライダル業界に対する心構え)	25	共感とは(共感のスキルを学ぶ/ロープレ実践)	
	8	プランナーエピソード(お客様の気持ちを理解する/映像/グループワークで感想を述べあう)	26	アイスブレイクの基礎(アイスブレイクのスキルを学ぶ/ロープレ実践)	
	9	プランナーエピソード(お客様の気持ちを理解する/映像/グループワークで感想を述べあう)	27	アイスブレイクの基礎(アイスブレイクのスキルを学ぶ/ロープレ実践)	
	10	目標の共有(自身がなりたいたい人材像を挙げて、グループワークで共有/行動目標)	28	アイスブレイクの応用(お客様のタイプに合わせたアイスブレイクのスキル/ロープレ実践)	
	11	目標の共有(自身がなりたいたい人材像を挙げて、グループワークで共有/行動目標)	29	アイスブレイクの応用(お客様のタイプに合わせたアイスブレイクのスキル/ロープレ実践)	
	12	コロナ禍におけるブライダル業界の現状(オンライン、ハイブリッドなど)	30	オンラインでの接客マナー	
	13	コロナ禍におけるブライダル業界の現状(オンライン、ハイブリッドなど)	31	オンラインでの接客マナー	
	14	コミュニケーションの基礎(非言語と言語コミュニケーションの違い)	32	通し接客ロープレ	
	15	コミュニケーションの基礎(非言語と言語コミュニケーションの違い)	33	通し接客ロープレ	
	16	非言語コミュニケーションの基礎①(非言語の要素である視覚情報の意識醸造)	34	まとめ・振り返り	
	17	非言語コミュニケーションの基礎①(非言語の要素である視覚情報の意識醸造)	35	まとめ・振り返り	
18	非言語コミュニケーションの基礎②(非言語の要素である聴覚情報の意識醸造)	36	まとめ・振り返り		
成績割合	テスト		学習FB方法	授業内で実施	
	学習態度・出席率	70%			
	レポート	30%	成績評価	S90~100 A80~89 B70~79 C60~69 D59 点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>30% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>40% G<<海外体感型学習>>0%				
講師プロフィール	業務提携先の八芳園で現役のウェディングプランナーを務める。日々結婚式場で働いている現場の「生の声」を毎週学生に届けるだけでなく、業界の人事目線での就職活動対策を実施することにより、入社後も活躍できる人材としての知識や素養を身につけさせることが出来ます。				

シラバス

科目名	IWPA検定Ⅱ		担当者名	後藤 操子		
学 科	ブライダル科		授業方法	講義		
認定単位	4単位	開 講 期	必 選	授 業 時 間 数	72時間	
開講学年	2学年	必・選				
授業目的	<input type="checkbox"/> ウェディングプランナーとして必要な基礎知識の習得と幅広い視野、柔軟性を養う <input type="checkbox"/> ウェディングプランナーの仕事の本質を理解し、必要な素養を身につける					
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	<input type="checkbox"/> 前期:IWPA国際ウェディングプランナー協会 ウェディングプランナー2級資格取得 <input type="checkbox"/> 後期:IWPA国際ウェディングプランナー協会 英国資格認定 <input type="checkbox"/> ウェディングプランナーに必要な素養を身につけ、学びを実社会で実践できる力をつける					
授業概要	試験対策のための公式テキストを活用した講座形式による知識の習得を中心に、学生自らが主体的に参加するグループワークやディスカッション、プレゼンテーションをより多く取り入れたアクティブラーニング形式を用いる。					
授 業 計 画 表	授 業 内 容			授 業 内 容		
	1	オリエンテーション	19	マーケット概論1		
	2	オリエンテーション	20	マーケット概論2		
	3	英国について	21	日本のブライダルの基礎知識1		
	4	英国の挙式スタイルとキリスト教の主な教派	22	日本のブライダルの基礎知識2		
	5	英国と日本の結婚事情	23	婚礼料理と飲物1		
	6	英国のプランナーと日本のプランナーの違い	24	婚礼料理と飲物2		
	7	様々な宗教挙式1	25	婚礼のテーブルプランと料理スタイル		
	8	様々な宗教挙式2	26	テーブルコーディネート		
	9	様々な宗教挙式	27	ペーパーアイテム、引出物、演出		
	10	英国のシビルセレモニー	28	衣裳、装花、写真映像		
	11	英国の結婚の法律と法的手続き	29	販売促進		
	12	Ceremonyのプランニング	30	販売促進ツール、プラン、見積書		
	13	Receptionのプランニング	31	テーブルマナー		
	14	ウェディングアイテム	32	サービススタッフの基礎知識		
	15	ウェディングプランナーの本質と役割	33	模擬試験		
	16	模擬試験	34	模擬試験 答え合わせ&解説		
	17	模擬試験 答え合わせと解説	35	IWPAウェディングプランナー資格2級検定		
18	IWPAウェディングプランナー英国資格認定試験	36	1年間の振り返り			
成 績 割 合	テスト	50%	学習FB方法	前期・後期試験実施後、試験返却をもって 出席率80%以上/S90~100点/A80~89点/ B70~79点/C60~69点/D59点以下は不合格		
	学習態度・出席率	25%				
	レポート	25%	成績評価			
	合計	100%				
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>50% R<<実働実践型学習>> A<<主体的参加型学習>>50% G<<海外体感型学習>>					
講師プロフィール	ホテル、専門式場の専任ウェディングプランナーを経て、2015年よりフリーランスウェディングプランナーとして活動。式場からの委託プロデュースの他、国内リゾート各地、貸別荘、レストラン、料亭など、お客様の要望に合わせた多種多様な結婚式をプロデュースする。					

シラバス

科目名	実習Ⅱ(茶道・着付け)		担当者名	徳岡 めぐみ、大代 初代	
学 科	ブライダル科		授業方法	実習	
認定単位 開講学年	3単位 2学年	開講期 必・選	必選	授業時間数	108時間
授業目的	伝統文化の茶道・着付けを学ぶことにより、現代でも通じる美意識を養う				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	盆点前の実技を通して、客へのもてなし、仲間への思いやりを培い、道具の扱いに注意する事により、物の大切さを知る				
授業概要	準備、畳の清掃、講義、実技				
授業 計画 表		授業内容		授業内容	
	1	和室のマナー、抹茶の頂き方	19	実技④ 盆点前 後半 着物応用	
	2	和室のマナー、抹茶の頂き方 浴衣基礎	20	実技④ 盆点前 後半 着物応用	
	3	畳での立ち居、歩き方 浴衣基礎	21	実技⑤ 盆点前 袴着付け	
	4	畳での立ち居、歩き方 浴衣基礎	22	実技⑤ 盆点前 袴着付け	
	5	実技① 帛紗の扱い方 浴衣基礎	23	実技⑤ 盆点前 袴着付け	
	6	実技① 帛紗の扱い方 着物基礎	24	実技⑤ 盆点前 袴着付け	
	7	実技② 茶布、茶笥の扱い 着物基礎	25	実技⑤ 盆点前 袴着付け	
	8	実技② 茶布、茶笥の扱い 着物基礎	26	実技⑦ 給仕の仕方 袴着付け	
	9	実技①、②の確認 着物基礎	27	実技⑦ 給仕の仕方 袴着付け	
	10	実技①、②の確認 着物基礎	28	実技⑦ 給仕の仕方 帯の応用	
	11	実技③ 盆点前 前半 着物基礎	29	模擬茶会 帯の応用	
	12	実技③ 盆点前 前半 着物応用	30	模擬茶会 帯の応用	
	13	実技③ 盆点前 前半 着物応用	31	模擬茶会 帯の応用	
	14	実技③ 盆点前 前半 着物応用	32	模擬茶会 発表	
	15	実技③ 盆点前 前半 着物応用	33	模擬茶会 振り返り 発表	
	16	実技③ 盆点前 前半 着物応用	34	模擬茶会 振り返り 発表	
	17	実技④ 盆点前 後半 着物応用	35	模擬茶会 振り返り 振り返り	
18	実技④ 盆点前 後半 着物応用	36	模擬茶会 振り返り 振り返り		
成績割合	テスト		学習FB方法	前期・後期 成績表送付	
	学習態度・出席率	50%			
	レポート	50%	成績評価	出席率80%以上	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>30% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>40% G<<海外体感型学習>>				
講師プロフィール	茶道歴50年、大学、公民館、自宅と若い方から年配者まで幅広く指導、茶道師範を目指す方、茶道を楽しむ方など指導方法も柔軟に対応、明るい性格が取り柄です、楽しく茶道が学べると思います。				

シラバス

科目名	ドレス講座Ⅱ		担当者名	能登 紀子	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位	2単位	開講期	必修	授業時間数	36時間
開講学年	2学年	必・選			
授業目的	新郎新婦のドレススタイリングを学ぶ				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	顧客の満足するドレスコーディネートを仕上げられるようになる。 テーマに沿ったコーディネートを理解、提案できるようになる。				
授業概要	新婦新婦コーディネート術をオリジナルメソッドで学ぶ。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション1	19	似合うウェディングドレス 22タイプ①	
	2	オリエンテーション2	20	似合うウェディングドレス 22タイプ②	
	3	オリエンテーション3	21	似合うウェディングドレス 22タイプ③	
	4	似合うウェディングドレス 5タイプ①	22	似合うウェディングドレス 22タイプ④	
	5	似合うウェディングドレス 5タイプ②	23	似合うウェディングドレス 22タイプ⑤	
	6	似合うウェディングドレス 5タイプ③	24	似合うウェディングドレス 22タイプ まとめ	
	7	似合うウェディングドレス 5タイプ④	25	メイクアップ メイクチェンジ①	
	8	パーソナルカラーとドレス①	26	メイクアップ メイクチェンジ②	
	9	パーソナルカラーとドレス②	27	メイクアップ メイクチェンジ③	
	10	パーソナルカラーとドレス③	28	ドレスの着せ付け実習①	
	11	メイクアップ①	29	ドレスの着せ付け実習②	
	12	メイクアップ②	30	ドレスの着せ付け実習③	
	13	メイクアップ③	31	後期まとめとテスト対策	
	14	ドレスの着せ付け実習①	32	期末テスト	
	15	ドレスの着せ付け実習②	33	振り返り1	
	16	ドレスの着せ付け実習③	34	振り返り2	
	17	確認テスト・まとめ	35	業界で活躍できるための総復習	
18	スタイリング実習 前期試験	36	業界で活躍できるための総復習		
成績割合	テスト	80%	学習FB方法	後期成績表送付	
	学習態度・出席率	10%			
	レポート	10%	成績評価	出席率 80% S 90～100点 A 80～89点 B 70～79点	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>10% R<<実働実践型学習>>60% A<<主体的参加型学習>>30% G<<海外体感型学習>>0%				
講師プロフィール	イメージコンサルタント。テイストスケール法®講師。パーソナルカラー、色彩学、メイクアップ、フェイスストレッチング、コミュニケーション等の研修に従事。				

シラバス

科目名	プレゼン技法Ⅱ		担当者名	中川 文康	
学 科	ブライダル科		授業方法	講義	
認定単位	2単位	開講期	必選	授業時間数	36時間
開講学年	2学年	必・選			
授業目的	基本に忠実なプレゼンテーション技術の修得と同時に、表現技術の向上によりコミュニケーションの質を高める。				
授業目標 (ラーニングアウトカムズ)	プレゼン資料の作成から発表までを体系づけて学び、理想的なプレゼンテーションを実践できるように指導する。				
授業概要	①コミュニケーション強化の個人目標設定。 ②プレゼンテーションの本質を理解する。 ③資料作成技術(PPT)の修得。 ④話し方・表現など技術を学ぶ。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	・学習の狙いの確認 ・年間学習スケジュールの周知徹底 ・目標設定の重要性	19	個別の課題設定と目標設定	
	2	予め配布する「個人目標シート」への記載内容を発表し、講師&学生間で共有する ★【個人目標シートは【課題提出物1】	20	設定演習課題への個別挑戦期間	
	3	予め配布する「自己紹介シート」に基づき発表。 発表は全員。要約技術と時間管理の重要性の認識 (演習発表形式)	21	設定演習課題への個別挑戦期間	
	4	予め配布する「自己紹介シート」に基づき発表。 発表は全員。要約技術と時間管理の重要性の認識 (演習発表形式)	22	設定演習課題への個別挑戦期間	
	5	プレゼンの本質を解説、イメージと認識の統一を図ると共にプレゼンへの取組姿勢を確認	23	設定演習課題への個別挑戦期間	
	6	プレゼンに臨む姿勢や心構え、聞き手中心の話し方に関わる実践演習 ※簡潔・直接・明解 ※具体的 ※全体⇒詳細への展開 ※時間管理	24	設定演習課題への個別挑戦期間	
	7	プレゼンに臨む姿勢や心構え、聞き手中心の話し方に関わる実践演習 ※簡潔・直接・明解 ※具体的 ※全体⇒詳細への展開 ※時間管理	25	提出資料の改善・改良 個人別指導 (構成、内容、時間、表現、画像、フォントなど)	
	8	プレゼン資料の作成にあたり、準備すべき事柄や構成&内容の確認と要点の解説。 資料作成時の留意点	26	提出資料の改善・改良 個人別指導 (構成、内容、時間、表現、画像、フォントなど)	
	9	資料作成にあたり、最重要点である視覚印象を活かす為の留意点、グラフ、写真、イラストの活用法と、「一目の認識」の重要性について	27	提出資料の改善・改良 個人別指導 (構成、内容、時間、表現、画像、フォントなど)	
	10	プレゼン実施の際の「話し手」の留意点、時間管理、話し方、声、抑揚、スピード、間、その他ジェスチャー等の留意点	28	提出資料の改善・改良 個人別指導 (構成、内容、時間、表現、画像、フォントなど)	
	11	総合復習を通じて要点の再整理 ★復習に基づくレポート提出 【課題提出物3】	29	提出資料の改善・改良 個人別指導 (構成、内容、時間、表現、画像、フォントなど)	
	12	・表紙について(講義と作成)	30	提出資料の改善・改良 個人別指導 (構成、内容、時間、表現、画像、フォントなど)	
	13	・目次について(講義と作成) 【課題提出物4】	31	演習課題プレゼンの実践発表・実技指導 (話し方、時間管理、ジェスチャーなど)	
	14	・キーメッセージについて(講義と作成)	32	演習課題プレゼンの実践発表・実技指導 (話し方、時間管理、ジェスチャーなど)	
	15	・グラフとメッセージについて(講義と作成)	33	演習課題プレゼンの実践発表・実技指導 (話し方、時間管理、ジェスチャーなど)	
	16	作成資料に対する改良指導	34	演習課題プレゼンの実践発表・実技指導 (話し方、時間管理、ジェスチャーなど)	
	17	作成資料に対する改良指導	35	演習課題プレゼンの実践発表・実技指導 (話し方、時間管理、ジェスチャーなど)	
	18	下期の実作に向けて準備の確認と下期目標の統合	36	演習課題プレゼンの実践発表・実技指導 (話し方、時間管理、ジェスチャーなど)	
成績割合	テスト		学習FB方法	・学生の演習課題提出、及び講師のコメント配信は対面及びTeams課題の両面に対応することを原則・提出物の締切は絶対厳守	
	学習態度・出席率				
	レポート	必要に応じて調整あり	成績評価	プレゼン技術の本質理解を判断し、実施に活かすことができるか。 S+90,A+80,B+70,C+60,D-59	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<=課題解決型学習>20%・基本の理解、基本の動作に対応する R<=実業実践型学習>20%・基本の応用活用と創造力の発揮 A<=主体的参加型学習>20%・目標を持って自ら実践して挑戦する意欲と発露力 G<=海外体験型学習>20%・資料検索などで情報選定と情報の取捨選択及び理解				
講師プロフィール	物流企業で11年間海外勤務。役員として企業内大学を設立、学長として人材育成・社員教育に注力。プレゼン及びコミュニケーション技術の企業研修講師として10年のキャリアを活かし、学ぶ楽しさとモチベーションを継続させ、プレゼン発表を通じて人前で自信をもって話すことができるように指導。JAFANA講師。社員教育コンサルタント。全日本弓道連盟会員。俳人協会会員				

シラバス

科目名	キャリア開発 I		担当者名	キャリアセンター 佐藤・沼田	
学 科			授業方法	講義・実技	
認定単位 開講学年	2 1年生	開講期 必・選	通年 必修選択	授業時間数	36コマ
授業目的	卒後VISIONに近づく一歩目の就職を成功させる。社会に出た後のキャリアを形成する知識の醸成。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ビジネススキル(働くうえで必要な能力・技術)を修得し、卒後Visionを叶えるための内定を得る。				
授業概要	インターンシップ、就職活動に必要な知識とビジネスマナー、スキルを身に着ける。ロールプレイを通じ、体得する。「選ぶ」「選ばれる」力をつける。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション	19	オリエンテーション	
	2	キャリアについて考える I	20	卒後visionを磨く	
	3	キャリアについて考える II	21	就活の軸を考える	
	4	社会探究の重要性について考える	22	社会人としての心構え	
	5	自己探究 I	23	SDGsとこれからの働き方について考える	
	6	自己探究 II	24	就職活動について考える	
	7	グローバルとキャリアについて I	25	就活と生成AIツールの活用について I	
	8	グローバルとキャリアについて II	26	就活と生成AIツールの活用について II	
	9	インターンシップについて考える I	27	特別講座に向けて準備	
	10	インターンシップについて考える II	28	履歴書の書き方について	
	11	WEBテスト(自己探究)	29	社会人マナー復習	
	12	卒後Visionを振り返る	30	自己プロデュースをやってみよう	
	13	インターンシップ準備	31	プレゼンテーションをやってみよう	
	14	特別講座と社会探究について	32	グループディスカッション練習	
	15	インターンシップ振り返り	33	グループ面接練習	
	16	グループディスカッション練習	34	卒後VISIONの確認	
	17	自己目標の振り返り	35	自己目標の振り返り	
	18	上期の振り返り・下期目標設定	36	下期・1年の振り返り	
成績割合	卒後ビジョンの提出	70%	学習FB方法	確認アンケート、面接練習、履歴書作成にてFB	
	確認テスト(Forms)	30%			
	合計	100%	成績評価	S90~100点 A80~89 B70~79点 C60~69点 D59点以下は不合格	
P/R/A/G割合	■P<<課題解決型学習>> 40% ■R<<実働実践型学習>> 20% ■A<<主体的参加型学習>> 30% ■G<<海外体感型学習>> 10%				
講師プロフィール					

シラバス

科目名	キャリア開発 I		担当者名	キャリアセンター 宮鍋・井上	
学科			授業方法	講義・実技	
認定単位 開講学年	2 1年生	開講期 必・選	通年 必修選択	授業時間数	36コマ
授業目的	卒後ビジョンを描く(磨く)ための知識の醸成と経験の蓄積				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ありたい姿の確立と達成するための経験・スキルを身に着ける				
授業概要	インターンシップなど社会探究に必要な知識とビジネスマナー、スキルを身に着ける。ロールプレイを通じ、体得する。「選ぶ」「選ばれる」力をつける。				
授業計画表		授業内容		授業内容	
	1	オリエンテーション①	19	オリエンテーション②	
	2	自分の理想の人生を考える①	20	学生と社会人の違い	
	3	自分の理想の人生を考える②	21	学び探究の重要性①	
	4	自己探究の重要性①	22	学び探究の重要性②	
	5	自己探究の重要性②	23	テクノス祭の活用①	
	6	社会探究の重要性①	24	テクノス祭の活用②	
	7	社会探究の重要性②	25	大学コースの価値②	
	8	グローバルな働き方①	26	インターン対策③	
	9	グローバルな働き方②	27	インターン対策④	
	10	大学コースの価値①	28	テーマ別グループワーク①	
	11	WEBテスト	29	テーマ別グループワーク②	
	12	インターン対策①	30	テーマ別グループワーク③	
	13	インターン対策②	31	テーマ別グループワーク④	
	14	卒後ビジョンとキャリア(就職)①	32	テーマ別グループワーク⑤	
	15	卒後ビジョンとキャリア(就職)②	33	卒後VISIONブラッシュアップ②	
	16	卒後VISIONブラッシュアップ①	34	下期・1年の振り返り	
	17	上期の振り返り・下期目標設定	35	具現抽象トレーニング②	
	18	具現抽象トレーニング①	36	具現抽象トレーニング③	
成績割合	卒後ビジョンの提出	70%	学習FB方法	アンケート、面接練習、履歴書作成にてFB	
	確認テスト(Forms)	30%			
	合計	100%	成績評価	S90~100点 A80~89 B70~79 C60~69点 D59点以下は不合格	
P/R/A/G割合	■P<<課題解決型学習>> 40% ■R<<実働実践型学習>> 20% ■A<<主体的参加型学習>> 30% ■G<<海外体感型学習>> 10%				
講師プロフィール					

シラバス

科目名	一般常識 I		担当者名	松木 芳文	
学 科			授業方法	講義	
認定単位	2単位	開講期	選択	授業時間数	36時間
開講学年	1学年	必・選			
授業目的	社会で必須となる一般常識を、数学・国語・社会の面からスキルアップする。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	<p>“数学 高校数学までの単元の中で、社会人として生活するに当たり必要と思われる知識と論理的思考能力を養う。 国語 コミュニケーションに欠かせない国語の基本的な知識や教養を習得する。 社会 社会生活に必要な地歴公民の基本的な知識や教養を習得する。”</p>				
授業概要	<p>“数学 必要不可欠な知識を盛り込んだオリジナルテキストを使用し、数学の苦手意識を解消してゆく。 国語 漢字の読み書きを基本として、慣用句、ことわざや敬語の習得と世界文学や日本文学常識を身に着ける。 社会 日本地理・世界地理、日本史・世界史、思想・文化など広い範囲の知識・教養を幅広く身に着ける。”</p>				
授業 計 画 表	授業内容			授業内容	
	1	「数学」オリエンテーション一般常識「国語」「社会」オリエンテーション	19	速さの文章問題(2) 日本文学	
	2	数の計算漢字一字の読み	20	規則性などの文章問題(1) 世界文学	
	3	式の計算二字熟語の読み	21	規則性などの文章問題(2) 国語 成績判定試験(2)	
	4	数と量の文章問題(1) 慣用語の読み	22	場合の数(1) 民主主義	
	5	因数分解(1) 常用漢字外の読み	23	場合の数(2) 日本国憲法	
	6	因数分解(2) 漢字一字の書き取り	24	確率(1) 国際社会	
	7	約数と倍数二字熟語の書き取り	25	確率(2) 資本主義経済・企業	
	8	平方根の計算(1) 同訓異字の書き取り	26	数学 後期成績判定テスト(1) 国民経済・日本の経済	
	9	平方根の計算(2) 同音異義語の書き取り(1)	27	数と式の計算 復習テスト貨幣・金融・財政	
	10	数学 前期成績判定テスト(1) 同音異義語の書き取り(2)	28	方程式と不等式 復習テスト(1) 社会 成績判定試験(1)	
	11	1次方程式、連立方程式国語 成績判定試験(1)	29	方程式と不等式 復習テスト(2) 日本史(1)	
	12	2次方程式対義語・類義語の書き取り	30	総合文章題 復習テスト(1) 日本史(2)	
	13	不等式似形異字の書き取り	31	総合文章題 復習テスト(2) 世界史	
	14	数と量の文章問題(2) 書き誤りやすい漢字	32	関数とグラフ 復習テスト日本地理	
	15	割合の文章問題(1) 同字異音・同字異訓の読み書き	33	場合の数と確率(1) 世界地理	
	16	割合の文章問題(2) 四字熟語の読み書きと意味	34	場合の数と確率(2) 思想・社会・文化	
	17	数学 前期成績判定テスト(2) 故事成語・諺・慣用句・金言の完成と意味	35	数学 後期成績判定テスト(2) 社会 成績判定試験(2)	
	18	速さの文章問題(1) 語句の読みと意味	36	まとめ	
成績割合	テスト		学習FB方法	“数学 前期・後期 成績表送付 国語・社会 前期・後期 成績表送付”	
	学習態度・出席率				
	レポート		成績評価	S:90-100, A:80-89, B:70-79, C:60-69 ,D:0-59	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>> R<<実働実践型学習>> A<<主体的参加型学習>> G<<海外体感型学習>>				
講師プロフィール	慶応義塾大学経済学部。大手金融機関で金融全般のアドバイザー業務の傍ら、海外での銀行設立業務にも参画する。他、数学、英語、国語、社会の講師を勤める。				

シラバス

科目名	大学支援 総合 I		担当者名	榎村 麻里子	
学科			授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開講期 必・選	選択	授業時間数	72時間
授業目的	産業能率大学通信課程の基礎・専門科目(全7科目)の単位取得に必要な学習支援を行う。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	産能大のレポート・試験への取り組み方の基本を学び、経営・マネジメントの基礎・専門科目を総合的に学びながら単位修得を目指す。				
授業概要	大学所定教材テキストの要点を解説し、レポート課題の作成指導を行った上、大学科目修得試験合格に必要な受験対策を実施する。 2024年度科目 「社会人の常識とマナー」「コミュニケーション論」「ビジネス文書&メールの書き方」「情報分析力を鍛える」「考える力をつける」「企画力を強化する」「自由が丘とブランディング」				
授業 計画 表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション①産業能率大学通信制とレポート&試験	19	情報分析力を鍛える①	
	2	オリエンテーション②レポート作成のポイント①	20	情報分析力を鍛える②	
	3	オリエンテーション③年間の取組計画	21	情報分析力を鍛える③	
	4	ビジネス文書&メールの書き方①	22	考える力をつける①	
	5	ビジネス文書&メールの書き方②	23	考える力をつける②	
	6	ビジネス文書&メールの書き方③	24	考える力をつける③	
	7	社会人の常識とマナー①	25	企画力を強化する①	
	8	社会人の常識とマナー②	26	企画力を強化する②	
	9	社会人の常識とマナー③	27	企画力を強化する③	
	10	コミュニケーション論①	28	自由が丘とブランディング①	
	11	コミュニケーション論②	29	自由が丘とブランディング②	
	12	コミュニケーション論③	30	自由が丘とブランディング③	
	13	評論読解と要約のポイント①	31	レポート作成のポイント③	
	14	評論読解と要約のポイント②	32	評論読解と要約のポイント③	
	15	レポート作成のポイント②	33	論理と文章構成②	
	16	論理と文章構成①	34	後期内容振り返り	
	17	前期内容振り返り	35	年間内容振り返り	
18	後期レポート作成計画	36	まとめ		
成績割合	テスト		なし	学習FB方法	前期後期成績発表
	学習態度・出席率		50%		
	レポート		50%	成績評価	
	合計		100%		
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>25% R<<実働実践型学習>>25% A<<主体的参加型学習>>25% G<<海外体感型学習>>25%				
講師プロフィール					

シラバス

科目名	大学支援 総合 I		担当者名	吉田 緑	
学 科			授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開講期 必・選	選択	授業時間数	72時間
授業目的	本科目は中央大学法学部通信教育課程の編入を目指す学生等に課せられたレポート課題対策および法律学習の支援を目的とする。対象科目は憲法、民法(債権総論、債権各論)、刑法(総論、各論)である。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	①レポートを提出し、実際に合格させること ②法律学習に限らず「自分のことば」を用いて文章で説明できるようにすること を目標とする。				
授業概要	①法律を学ぶにあたって必要な思考方法、②教科書を含む文献や裁判例の読み方、③リサーチ方法、④レポートを書く際の作法、⑤レポートの題意の読み解き方等を学ぶ。 スクーリングや試験に合わせて授業内容が変わる場合もある。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション	19	刑法(各論):第2課題	
	2	オリエンテーション	20	刑法(各論):第2課題	
	3	法律学習の基礎:①条文の読み方②教科書を含む基本書の読み方③題意を把握する	21	民法(債権総論):第1課題	
	4	法律学習の基礎:①条文の読み方②教科書を含む基本書の読み方③題意を把握する	22	民法(債権総論):第1課題	
	5	レポートの書き方①	23	民法(債権総論):第2課題	
	6	レポートの書き方②	24	民法(債権総論):第2課題	
	7	課題の題意把握	25	民法(債権各論):第1課題	
	8	課題の題意把握	26	民法(債権各論):第1課題	
	9	憲法:第1課題	27	民法(債権各論):第2課題	
	10	憲法:第1課題	28	民法(債権各論):第2課題	
	11	憲法:第2課題	29	憲法(残りの課題)	
	12	憲法:第2課題	30	刑法(残りの課題)	
	13	刑法(総論):第1課題	31	刑法(残りの課題)	
	14	刑法(総論):第1課題	32	民法(残りの課題)	
	15	刑法(総論):第2課題	33	民法(残りの課題)	
	16	刑法(総論):第2課題	34	結果報告	
	17	刑法(各論):第1課題	35	まとめ	
18	刑法(各論):第1課題	36	まとめ		
成績割合	テスト	0%	学習FB方法	随時指導する。前期・後期成績表送付。	
	学習態度・出席率	80%			
	レポート	20%	成績評価	出席率80%以上 S90~100点、A80~89点、B70~79点、C60~69点、D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>100% R<<実働実践型学習>>10% A<<主体的参加型学習>>60% G<<海外体感型学習>>0%				
講師プロフィール	他大学他学部より中央大学法学部通信教育課程に2年次編入し、同課程卒業。中央大学通信教育部インストラクター。専門は刑事政策・犯罪学。他専門学校・大学等でも講師(憲法、刑事政策、犯罪学等)を務める。元インターネットニュースメディア記者でフリーランスライターでもある。				

シラバス

科目名	大学支援 総合 I		担当者名	高木 佳子、原 祥	
学 科			授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開講期 必・選	選択	授業時間数	72時間
授業目的	日大英文科で二学年に修得すべき科目である、アメリカ文学史とイギリス文学史(18世紀以降)の知識の習得と理解を目指す。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	具体的には以下の科目の単位取得を目指す。 ・イギリス文学史Ⅱ(4単位) ・アメリカ文学史(4単位)				
授業概要	基本的には毎回配布するプリントを用いて授業を行う。ただし指定教科書である『イギリス文学史Ⅱ』(日本大学通信教育学部)、『アメリカ小説入門』(研究社)に加え、適宜副次資料を配り、理解の助けとする。 また、同時進行で言及した作家の短編作を読み、内容理解と英文読解にも努める。				
授業計画表		授業内容		授業内容	
	1	スケジュール説明:レポート期限、テスト期限 ・イギリス文学史(ロマン主義):歴史的概要1(清教徒革命の影響)	19	論文を読む。Theme, 先行研究, Thesis statementに着目する。 『緋文字』	
	2	・イギリス文学史(ロマン主義):歴史的概要2(フランス革命の影響) ・トリコロール(自由・平等・博愛)	20	アメリカ文学史⑤～⑥までの小テスト	
	3	・イギリス文学史①(ロマン主義・詩)ワーズワース、コールリッジ	21	アメリカ文学史⑨ ポストモダンの時代 i ヘンリー・ミラー、サリンジャー、ビートジェネレーション、アーサー・ミラーなど	
	4	・イギリス文学史②(ロマン主義・詩)バイロン、シェリ、キーツ	22	アメリカ文学史⑩ ポストモダンの時代 ii カポーティ、テネシー・ウィリアムズ、ウォネガット、アップダイク、アーヴィングなど	
	5	イギリス文学史③(ロマン主義・小説)スコット、オースティン アメリカ文学史:歴史的概要	23	アメリカ文学史⑪ マイノリティ文学、公民権運動 ボールドウィン、アリス・ウォーカー、トニ・モリスン、ナボコフ、ピンチオンなど	
	6	アメリカ文学史① 植民地時代(ピューリタニズム) アン・ブラッドストリート、エドワーズ、ベンジャミン・フランクリンなど。	24	アメリカ文学史⑨～⑩までの小テスト	
	7	アメリカ文学史② 独立期から西漸運動(ロマン主義の時代 i) ブラウン、アービング、クーパー、エドガー・アラン・ポーなど。	25	イギリス文学史④ ヴィクトリア朝時代 i …ディケンズ、サッカレー、ブロンテ姉妹	
	8	アメリカ文学史③ 独立期から南北戦争まで(ロマン主義時代 ii) エマソン、メルヴィル、ホーソン、ホイットマン、ディキンソンなど	26	イギリス文学史⑤ ヴィクトリア朝時代 ii …エリオット、メドイス、ギヤスケルら	
	9	アメリカ文学史④ 南北戦争から第一次大戦まで。(リアリズム小説) オールcott、マークトウェイン、ハウエルズ、ジェームズなど	27	イギリス文学史⑥ ヴィクトリア朝時代 iii …テニスン、ブラウニングなど詩人連	
	10	書籍資料を参考にして、Adventures of Huckleberry Finn の特徴(文体・内容・時代背景)を考えてみる。	28	イギリス文学史⑦ 第一次世界大戦とその周辺 i …ハーディ、ヘンリー・ジェームズ、コンラッド、キプリングなど多数	
	11	イギリス文学史①～③ アメリカ文学史①～④までの小テスト	29	イギリス文学史⑧ 第一次世界大戦とその周辺 ii …作家:H.G.ウェルズ、ステューブソン、コナン・ドイル。詩人:ホプキンス、イェイツ	
	12	アメリカ文学史⑤ 第一次大戦と海外膨張政策(自然主義小説) ノリス、クレイン、ドライサー、ジャック・ロンドンなど	30	イギリス文学史⑨ 第一次世界大戦とその周辺 iii …小説家:オズカー・ワイルド、モーム、フォスター。劇作家:バーナード・ショーなど	
	13	ジャック・ロンドン To Build a Fire の読解	31	イギリス文学史⑩ 第二次世界大戦とその周辺 …戦争と歴史。作家:ヴァージニア・ウルフ、ジェームズ・ジョイスなど	
	14	アメリカ文学史⑥ モダニズムの時代…狂騒の20年代 i キャザー、エズラ・パウンド、ウィリアム・ウィリアムズ、ヘミングウェイなど。	32	イギリス文学史⑫ 第二次世界大戦から現代まで…「ゆりかごから墓場まで」 作家:ロレンス、オーウェル、グリーン、ゴールディングなど	
	15	アメリカ文学史⑦ モダニズムの時代…狂騒の20年代 ii フォークナー、フロスト、バーンズ、ハーストン、ラングストン・ヒューズなど。	33	文学研究の「テーマ」について① "人種(Race)"	
	16	アメリカ文学史⑧ モダニズムの時代…ジャズ・エイジ iii フィッツジェラルド、ハメット、スタインベック、リチャード・ライトなど。	34	文学研究の「テーマ」について② "社会階級(Social Class)"	
	17	論文を読む。Theme, 先行研究, Thesis statementに着目する。 『ハックルベリーフィンの冒険』	35	文学研究の「テーマ」について③ "性差(Gender)"	
18	論文を読む。Theme, 先行研究, Thesis statementに着目する。 『ロミオとジュリエット』	36	文学研究の「テーマ」について④ "セクシュアリティ(Sexuality)"		
成績割合	テスト		学習FB方法	レポート課題添削、日大からのレポート課題講評、試験結果等	
	学習態度・出席率	50パーセント			
	レポート		成績評価	科目習得試験取り組み状況、学習態度・出席状況	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>30 R<実働実践型学習>>10 A<<主体的参加型学習>>30 G<<海外体験型学習>>30				
講師プロフィール	東京学芸大学・教育学研究科英語教育(英米文学)課程の修士号を取得。 都立の定時制高校ほかで英語講師を14年務めてきた。				

シラバス

科目名	英語基礎 I		担当者名	鈴木良	
学科			授業方法	講義	
認定単位	2単位	開講期		授業時間数	36時間
開講学年	1学年	必・選	必選		
授業目的	大学コース日大国文学専攻の学生が、卒業に必要な英語科目8単位のうち、2単位を修得できる英語力を身につける。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	1. 日大通信教育「英語基礎」2単位のレポート課題に合格する。 2. 日大通信教育「英語基礎」2単位の科目修得試験に合格する。				
授業概要	教科書の理解、小テスト、定期試験、レポート課題作成、科目修得試験対策				
授業計画表		授業内容			授業内容
	1	Unit 1		19	Unit 8
	2	Unit 1		20	Unit 8
	3	Unit 1		21	Unit 8 小テスト、Unit 10
	4	Unit 1		22	Unit 10
	5	Unit 1		23	Unit 10
	6	Unit 4		24	Unit 10
	7	Unit 4		25	Unit 10 小テスト、Unit 12
	8	Unit 1 小テスト、Unit 4		26	Unit 12
	9	Unit 4		27	Unit 12
	10	Unit 4		28	Unit 12
	11	Unit 4 小テスト、Unit 6		29	Unit 12 小テスト、Unit 13
	12	Unit 6、レポート作成		30	Unit 13
	13	Unit 6、レポート作成		31	Unit 13
	14	Unit 6、レポート作成		32	Unit 13
	15	Unit 6		33	Unit 13 小テスト
	16	前期期末試験		34	まとめ
	17	Unit 8		35	後期期末試験
18	Unit 8		36	試験返却	
成績割合	テスト		45%	学習FB方法	口頭
	学習態度・出席率		30%		
	レポート		25%	成績評価	小テスト、定期試験(前期・後期)、平常点、レポート提出
	合計		100%		
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>60% R<<実働実践型学習>>0% A<<主体的参加型学習>>60% G<<海外体感型学習>>100%				
講師プロフィール	英文学、英語学を専門とし、日大通信教育部にて中学校、高等学校教員免許(英語)を取得				

シラバス

科目名	大学支援 総合 I		担当者名	高木 佳子	
学 科			授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開講期 必・選	選択	授業時間数	72時間
授業目的	国文学の専門知識の習得とともに、各科目の単位修得におけるレポート作成の技術の習得も目指していく。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	古代から近代に至る日本文学の各ジャンルにおける専門的知識と課題を把握し、日本大学の各科目試験の単位修得に必要な知識を身につけていく。				
授業概要	日本大学における「国文学基礎講義」、「国文学概論」、「国文学講義(上代)」の3教科の単位修得に必要な、各科目ごとの2つのレポート提出について、提出期限を把握し、科目修得試験に向けて、計画的に進めていく。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	授業オリエンテーション 1年次履修科目について	19	連歌の形式	
	2	授業オリエンテーション 履修科目のレポート課題提出について	20	俳諧の歴史	
	3	授業オリエンテーション 履修科目の試験、および過去問について	21	芭蕉の文学	
	4	国文学科目概要・講義概説	22	謡曲の種類	
	5	「国文学基礎講義」レポート課題概説 レポート作成に向けて	23	「国文学講義」I(上代) 課題1 レポート作成に向けて	
	6	『日本古典文学』第1章 古代(一記紀と風土記を読む)	24	『国文学講義』I(上代) レポート課題1の作成に向けての、『万葉集』「宴席歌」について。	
	7	「国文学基礎講義」課題1 レポート作成	25	「国文学講義」I(上代) 課題1 レポート作成 「万葉集」以外の『万葉集』の「宴席歌」の選定	
	8	『日本古典文学』第7章 近世(一近松と西鶴の文学を読む)	26	『万葉集』の「宴席歌」について	
	9	「国文学基礎講義」課題2 レポート作成に向けて	27	「国文学講義」I(上代) 課題2 レポート作成に向けて	
	10	「国文学基礎講義」課題2 レポート作成	28	『万葉集』「宴席歌」から 田辺福麻呂の歌 巻18(4032~4035)	
	11	「国文学概論」レポート作成に向けて	29	『万葉集』「宴席歌」から 橘諸兄の歌 巻17(3926左)	
	12	『国文学概論』(第二分冊) 物語文学	30	『万葉集』「宴席歌」 藤原朝臣仲麻呂の歌から 巻20(4242・4487)	
	13	「国文学概論」課題1 レポート作成	31	『万葉集』「宴席歌」から 巻17(3943~3955)の宴席歌群について	
	14	『国文学概論』(第四分冊) 近代文学	32	『万葉集』「宴席歌」から 大伴坂上郎女の歌 巻4(585・651・652)	
	15	「国文学概論」課題2 レポート作成	33	『万葉集』の宴席を考えるー梅花の宴を通して	
	16	『古今和歌集』 国風暗黒時代・「真名序」・「二聖」・「六歌仙」	34	『国文学講義』I(上代) レポート課題の作成・提出に向けて	
	17	鴨長明と兼好 『方丈記』・『徒然草』	35	授業まとめ／振り返り	
18	『新古今和歌集』 後鳥羽院と藤原定家・『新古今和歌集』の編纂・新古今歌風	36	授業まとめ／振り返り		
成績割合	テスト	40%	学習FB方法	前期・後期 答案返却	
	学習態度・出席率	30%			
	レポート	30%	成績評価	出席率80%以上 S90~100点、A80~89点、B70~79点、C60~69点、D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>30% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>30% G<<海外体験型学習>>10%				
講師プロフィール	元昭和女子大学准教授(日本古典文学 和歌文学)				

シラバス

科目名	キャリア開発Ⅱ		担当者名	担任	
学 科			授業方法	講義・実技	
認定単位 開講学年	2 2年生	開講期 必・選	通年 必修選択	授業時間数	36コマ
授業目的	卒業VISIONに近づく一歩目の就職を成功させる。社会に出た後のキャリアを形成する知識の醸成。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ビジネススキル(働くうえで必要な能力・技術)を修得し、卒業Visionを叶えるための知識・経験を積む。				
授業概要	社会生活に必要な知識とビジネスマナー、スキルを身に着ける。ロールプレイやフィールドワークなどを通じ、体得する。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション・就活状況の確認	19	後期の講義内容に関して&個人面談	
	2	内定後の過ごし方&個人面談①	20	挨拶・マナー①報連相・PDCAサイクル	
	3	一般常識ワーク&個人面談②	21	一般常識ワーク&個人面談①	
	4	ビジネス書読書&個人面談③	22	一般常識ワーク&個人面談②	
	5	【自習】目指す業界の未来を考える&個別面談	23	ビジネス書読書&個人面談③	
	6	【自習】企業研究(国内外)&個人面談	24	トークセッション(OBOGを招いて:社会人予備軍対象)	
	7	目指す業界の未来を発表する	25	前期で上がった課題に関するワーク	
	8	【自習】第二志望の業界を調べる&個人面談	26	就職後の目標設定①	
	9	【自習】夢の根っこの共通職種・業界を考える&個人面談	27	就職後の目標設定②	
	10	社会人基礎力①前に踏み出す力(グループワーク)&個人面談	28	コミュニケーションスキル①聴く力	
	11	社会人基礎力②考え抜く力(グループワーク)&個人面談	29	コミュニケーションスキル②理解する力	
	12	社会人基礎力③チームで働く力(グループワーク)&個人面談	30	コミュニケーションスキル③伝える力	
	13	海外で働くことをイメージ	31	個人面談④ 卒業ビジョンを基に	
	14	一般常識ワーク&個人面談④	32	個人面談⑤ 卒業ビジョンを基に	
	15	一般常識ワーク&個人面談⑤	33	個人面談⑥ 卒業ビジョンを基に	
	16	前期 振り返りと課題発見	34	確認テスト・まとめ1	
	17	後期の課題解決に向けたGD	35	確認テスト・まとめ2	
	18	前期 振り返り	36	確認テスト・まとめ3	
成績割合	卒業ビジョンの提出	70%	学習FB方法	確認アンケート、面接練習、履歴書作成にてFB	
	確認テスト(Forms)	30%			
	合計	100%	成績評価	S90~100点 A80~89 B70~79点 C60~69点 D59点以下は不合格	
P/R/A/G割合	■P<<課題解決型学習>> 40% ■R<<実働実践型学習>> 20% ■A<<主体的参加型学習>> 30% ■G<<海外体感型学習>> 10%				
講師プロフィール					

シラバス

科目名	キャリア開発Ⅱ		担当者名	キャリアセンター 井上・(宮鍋)	
学科			授業方法	講義・実技	
認定単位 開講学年	2 2年生	開講期 必・選	通年 必修選択	授業時間数	36コマ
授業目的	卒後ビジョンを明確化するための知識の醸成と経験を積む。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	ビジネススキル(働くうえで必要な能力・技術)を修得し、卒後Visionを磨く。				
授業概要	インターンシップ、就職活動に必要な知識とビジネスマナー、スキルを身につける。ロールプレイを通じ、体得する。「選ぶ」「選ばれる」力をつける。				
授業計画表		授業内容		授業内容	
	1	オリエンテーション ①アイイスブレイク ②知識アンケート	19	オリエンテーション 前期の振り返り	
	2	職業観の醸成(3名のレング職人)	20	社会人基礎力の確認	
	3	社会探究がなぜ必要か	21	自己探究 モチベーショングラフ 自分の価値観	
	4	大学コースの強み	22	社会人のコミュニケーションとは	
	5	社会探究の方法 ヒント	23	学生が企画する授業①	
	6	インターンシップの目的 期間と時間 活用 選び方 探し方	24	学生が企画する授業②	
	7	インターン対策①履歴書編	25	冬のインターンシップの準備	
	8	グローバルな働き方	26	図書館 感銘を受けた本ワーク	
	9	職業人講話	27	ガクチカを具体的に表現する方法	
	10	インターン対策 ルールマナー編&自己探究	28	自己PR 動画作成	
	11	インターン対策 面接編	29	オンライン面接の練習	
	12	夏のインターン報告会趣旨説明	30	Gディスカッション練習	
	13	インターン計画	31	Gワーク練習	
	14	夏のインターン報告会	32	エントリーシートの書き方	
	15	自己探究 自分から見た強み 社会から見た強み	33	冬のインターン報告会	
	16	先輩に学ぶ	34	自分のありたい姿、磨き直しワーク	
	17	社会探究ワーク	35	自分のありたい姿、磨き直しワーク	
18	社会探究ワーク	36	自分のありたい姿、磨き直しワーク		
成績割合	卒後ビジョンの提出	70%	学習FB方法	確認アンケート、面接練習、履歴書作成にてFB	
	確認テスト(Forms)	30%			
	合計	100%	成績評価	S90~100点 A80~89 B70~79点 C60~69点 D59点以下は不合格	
P/R/A/G割合	■P<<課題解決型学習>> 40% ■R<<実働実践型学習>> 20% ■A<<主体的参加型学習>> 30% ■G<<海外体感型学習>> 10%				
講師プロフィール					

シラバス

科目名	一般常識Ⅱ		担当者名	松木 芳文	
学 科			授業方法	講義	
認定単位	2単位	開講期	選択	授業時間数	36時間
開講学年	2学年	必・選			
授業目的	社会で必須となる一般常識を、数学・国語・社会の面からスキルアップする。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	<p>〃数学 高校数学までの単元の中で、社会人として生活するに当たり必要と思われる知識と論理的思考能力を養う。</p> <p>国語 コミュニケーションに欠かせない国語の基本的な知識や教養を習得する。</p> <p>社会 社会生活に必要な地歴公民の基本的な知識や教養を習得する。”</p>				
授業概要	<p>〃数学 必要不可欠な知識を盛り込んだオリジナルテキストを使用し、数学の苦手意識を解消してゆく。</p> <p>国語 漢字の読み書きを基本として、慣用句、ことわざや敬語の習得と世界文学や日本文学常識を身に着ける。</p> <p>社会 日本地理・世界地理、日本史・世界史、思想・文化など広い範囲の知識・教養を幅広く身に着ける。”</p>				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション	19	数学 中間テスト1回目	国語 語句の読みと意味
	2	オリエンテーション	20	数学 中間テスト2回目	国語 日本文学
	3	オリエンテーション	21	数学 中間テスト2回目	国語 日本文学
	4	国語 オリエンテーション 数学 百分率・歩合	22	数学 百分率・歩合・速度	国語 成績判定試験
	5	数学 速度	23	数学 単位・比例と比例式	国語 漢字の読み・諺 社会 民主主義
	6	数学 単位	24	数学 小テスト	国語 授業のみ 社会 日本国憲法
	7	数学 比と比例式	25	数学 倍数・約数	国語 漢字の読み・諺 社会 国際社会
	8	数学 倍数・約数	26	数学 因数分解	国語 慣用語・常用漢字外 社会 資本主義経済・企業
	9	数学 因数分解	27	数学 小テスト	国語 漢字一字の書き取り 社会 国民経済・日本の経済
	10	数学 一次方程式	28	数学 一次方程式・連立方程式	国語 二字熟語の書き取り 社会 貨幣・金融・財政
	11	数学 連立方程式	29	数学 二次方程式	国語 同訓異字の書き取り 社会 日本史(近世・近代・現代)
	12	数学 二次方程式	30	数学 小テスト	国語 同音異義語の書き取り 社会 世界史
	13	数学 図形の面積	31	数学 図形の面積	国語 同音異義語の書き取り 社会 日本地理
	14	数学 図形の体積	32	数学 図形の体積	国語 対義語・類義語の書き取り 社会 世界地理
	15	数学 一次関数	33	数学 小テスト	国語 似形異字の書き取り 社会 思想・社会・文化
	16	数学 二次関数	34	まとめ	
	17	数学 場合の数	35	まとめ	
	18	数学 確率	36	まとめ	
成績割合	テスト		学習FB方法	成績通知	
	学習態度・出席率				
	レポート		成績評価	S90～100点 A80～89点 B70～79点 C60～69点 D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P≪課題解決型学習≧25% R≪実働実践型学習≧25% A≪主体的参加型学習≧25% G≪海外体感型学習≧25%				
講師プロフィール	<p>〃数学担当 最終学歴：岩手大学工学部。国内大手及び外資系機械メーカー勤務の後、理数系科目の講師を勤める。</p> <p>国語・社会担当 最終学歴：慶応義塾大学経済学部。大手金融機関で金融全般のアドバイザー業務の傍ら、英語・国語・社会の講師を勤める。”</p>				

シラバス

科目名	特別講座2A 大学支援 総合Ⅱ		担当者名	若林 芳勝	
学 科			授業方法	講義	
認定単位	4単位	開講期			授業時間数
開講学年	2学年	必・選	選択	72時間	
授業目的	産業能率大学通信課程の基礎・専門科目(全8科目)の単位取得に必要な学習支援を行う。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	産能大のレポート・試験への取り組み方の基本を学び、経営・マネジメントの基礎・専門科目を総合的に学びながら単位修得を目指す。				
授業概要	大学所定教材テキストの要点を解説し、レポート課題の作成指導を行った上、大学科目修得試験合格に必要な受験対策を実施する。 2024年度科目 「ビジネス倫理」「人間関係の心理学」「人材マネジメント論入門」「ストリートファッション論」「企業家に学ぶ経営」「地域コミュニティ活動と社会貢献」「リーダーシップ論」「チームマネジメント論」				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション	19	講義	
	2	オリエンテーション	20	講義	
	3	講義	21	講義	
	4	講義	22	講義	
	5	講義	23	講義	
	6	講義	24	講義	
	7	講義	25	講義	
	8	講義	26	講義	
	9	講義	27	講義	
	10	講義	28	講義	
	11	講義	29	講義	
	12	講義	30	講義	
	13	講義	31	講義	
	14	講義	32	講義	
	15	講義	33	講義	
	16	講義	34	講義	
	17	定期試験に向けて総まとめ	35	定期試験に向けて総まとめ	
	18	定期試験に向けて総まとめ	36	定期試験に向けて総まとめ	
成績割合	テスト	なし	学習FB方法	前期後期成績発表	
	学習態度・出席率	50%			
	レポート	50%	成績評価	出席率80%以上 S90～100 A80～89 B70～79 C60～69 D59以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>25% R<<実働実践型学習>>25% A<<主体的参加型学習>>25% G<<海外体感型学習>>25%				
講師プロフィール	経営学の知識は社会に出てから必ず必要とされます。一緒に学習しましょう。				

シラバス

科目名	総合講座Ⅱ		担当者名	宮坂 友造	
学 科			授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 2学年	開講期 必・選	選択	授業時間数	72時間
授業目的	この講義は中央大学通信教育部の単位取得を目指し学習する授業となります。対象科目は、民法1(総則)、民法2(物権)、民法5(親族・相続)、刑法各論となります。これらの科目についての基礎知識、また単位取得のために必要なレポート作成の仕方を習得することを目的とします。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	第一の目標は中央大学の単位取得となります。また、その過程で法的知識の習得、法の解釈の仕方、事例問題の解決力等を身につけることも目標とします。				
授業概要	民法1, 民法2、民法5、刑法各論のレポート課題につき、論点の正確な把握、論文の構成の仕方、また関連する判例の読み方を学んでいきます。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	オリエンテーション①	19	刑法各論第2課題の解説②	
	2	オリエンテーション②	20	民法1第3課題の解説①	
	3	オリエンテーション③	21	民法1第3課題の解説②	
	4	民法1第4課題の解説①	22	民法1第1課題の解説①	
	5	民法1第4課題の解説②	23	民法1第1課題の解説②	
	6	民法1第2課題の解説①	24	民法2第3課題の解説①	
	7	民法1第2課題の解説②	25	民法2第3課題の解説②	
	8	民法2第1課題の解説①	26	民法2第4課題の解説①	
	9	民法2第1課題の解説②	27	民法2第4課題の解説②	
	10	民法2第2課題の解説①	28	民法5第3課題の解説①	
	11	民法2第2課題の解説②	29	民法5第3課題の解説②	
	12	民法5第1課題の解説①	30	民法5第4課題の解説	
	13	民法5第1課題の解説②	31	刑法各論第3課題の解説①	
	14	民法5第2課題の解説①	32	刑法各論第3課題の解説②	
	15	民法5第2課題の解説②	33	刑法各論第4課題の解説	
	16	刑法各論第1課題の解説①	34	まとめ①	
	17	刑法各論第1課題の解説②	35	まとめ②	
18	刑法各論第2課題の解説①	36	まとめ③		
成績割合	テスト	0%	学習FB方法	前期・後期成績表送付	
	学習態度・出席率	30%			
	レポート	70%	成績評価	出席率80%以上 S90~100点 A80~89 B70~79点 C60~69点 D59点以下は不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>100% R<<実働実践型学習>>30% A<<主体的参加型学習>>30% G<<海外体感型学習>>5%				
講師プロフィール	中央大学通信教育部インストラクター 行政書士試験合格、専門学校・大学で15年以上の講師歴あり				

シラバス

科目名	総合講座Ⅱ		担当者名	原祥	
学科			授業方法	講義	
認定単位	4単位	開講期		授業時間数	72時間
開講学年	2学年	必・選	選択		
授業目的	日大英文学科の所定の科目を修得する。教員のサポートを受けながら、レポートを作成し、科目修得試験合格を目指す。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	以下の日大科目に合格する。 1. 英語Ⅰ(2単位) 2. 英語音声学(4単位) 3. 英文法(4単位)				
授業概要	教科書の理解、レポート課題作成、科目修得試験対策、定期試験				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	英語Ⅰレポート課題	19	英語音声学科目修得試験対策、英文法レポート課題2	
	2	英語Ⅰレポート課題	20	英文法レポート課題2	
	3	英語Ⅰレポート課題、英語Ⅰ試験対策	21	英文法レポート課題2	
	4	英語Ⅰ試験対策、英語音声学: 調音器官、単音について	22	英文法科目修得試験対策、英語文学概説	
	5	休講(みどりの村)	23	英文法科目修得試験対策、英語文学概説	
	6	英語Ⅰ試験対策、英語音声学: 母音・子音	24	英文法科目修得試験対策、英語文学概説	
	7	英語Ⅰ試験対策、英語音声学: 母音・子音	25	英文法科目修得試験対策、英語文学概説	
	8	英語Ⅰ試験対策、英語音声学: 母音・子音	26	英文法科目修得試験対策、英語文学概説	
	9	英語音声学: 語アクセント・句アクセント・文アクセント・リズム、レポート課題1	27	英文法科目修得試験対策、英語文学概説	
	10	英語音声学: 語アクセント・句アクセント・文アクセント・リズム、レポート課題1	28	英語文学概説レポート課題1	
	11	英語音声学: 音調群・核音調の種類・用法、特殊なイントネーション、レポート課題1	29	英語文学概説レポート課題1	
	12	英語音声学: 音調群・核音調の種類・用法、特殊なイントネーション、レポート課題2	30	英語文学概説レポート課題2	
	13	英語音声学: 音調群・核音調の種類・用法、特殊なイントネーション、レポート課題2	31	英語文学概説レポート課題2	
	14	英語音声学: 音調群・核音調の種類・用法、特殊なイントネーション、レポート課題2	32	スピーチコミュニケーションレポート課題	
	15	英語音声学科目修得試験対策、英文法レポート課題1	33	英作文レポート課題	
	16	英語音声学科目修得試験対策、英文法レポート課題1	34	まとめ	
	17	英語音声学科目修得試験対策、英文法レポート課題1	35	後期期末試験	
18	前期期末試験	36	試験返却		
成績割合	テスト	20%	学習FB方法	口頭	
	学習態度・出席率	10%			
	レポート	70%	成績評価	小テスト、定期試験(前期・後期)、平常点、レポート提出	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>60% R<<実働実践型学習>>40% A<<主体的参加型学習>>40% G<<海外体感型学習>>100%				
講師プロフィール					

シラバス

科目名	総合講座Ⅱ		担当者名	月本直子	
学科			授業方法	講義	
認定単位 開講学年	4単位 2学年	開講期 必・選	選択	授業時間数	72時間
授業目的	「国文学史Ⅰ」では日本文学史に特徴的な構造を理解し、歴史の流れの中における文学の位置づけを理解する。「国語学概論」では日本語学の多彩な研究領域及びその周辺領域に関する知識を身に付ける。「国文学史Ⅱ」では日本の近現代文学史の流れについて学び、主たる作家の文学史の意味付けを理解する。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	日本大学通信教育部における「国文学史Ⅰ」「国語学概論」「国文学史Ⅱ」の三科目に関するレポート課題の合格及び科目修得試験の合格を見込める力を付ける。				
授業概要	いずれの科目も講義形式を中心として行う。理解の助けとして教科書内容に即したプリントを適宜使用しつつ力を付けていく。また、科目ごとに約2000字のレポート二編が課題となっているので、それらを作成するため筋道を立てて文章をまとめる技術も習得する。				
授業計画表	授業内容			授業内容	
	1	講義概要説明	19	国語学概論「文章と文体」	
	2	国文学史Ⅰ「日記と随筆」	20	国語学概論「敬語」	
	3	国文学史Ⅰ レポート作成	21	国語学概論「日本語教育」	
	4	国文学史Ⅰ 和歌	22	国語学概論「心理言語学」	
	5	国文学史Ⅰ レポート作成	23	レポート作成	
	6	国文学史Ⅰ 上代の文学概観	24	国文学史Ⅱ「文明開化と『文学』の変容」	
	7	国文学史Ⅰ「上代の文学 神話・伝説・説話」	25	国文学史Ⅱ「明治中期の小説」	
	8	国文学史Ⅰ 中古の文学概観	26	国文学史Ⅱ「自然主義文学」	
	9	国文学史Ⅰ「中古の文学 物語の発生と展開」	27	国文学史Ⅱ「漱石と鷗外」	
	10	国文学史Ⅰ「中古の文学 説話集と歴史物語」	28	国文学史Ⅱ「耽美派」	
	11	国文学史Ⅰ 中世の文学概観	29	国文学史Ⅱ「白樺派」	
	12	国文学史Ⅰ「中世の文学 和歌」	30	国文学史Ⅱ『『新思潮』と大正期教養主義』	
	13	国語学概論 概要説明	31	国文学史Ⅱ「プロレタリア文学」	
	14	国語学概論「音声と音韻」	32	国文学史Ⅱ「新感覚派」	
	15	国語学概論「音声と音韻」	33	国文学史Ⅱ「戦後文学」	
	16	レポート作成に向けて	34	まとめ	
	17	国語学概論「意味」	35	まとめ	
18	国語学概論「意味」	36	まとめ		
成績割合	テスト	70%	学習FB方法	答案返却時に解説をする。	
	学習態度・出席率	30%			
	レポート		成績評価	出席率80%以上 S 90～100 A 80～89 B 70～79 C 60～69 D 59点以下不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P≪課題解決型学習≧70% R≪実働実践型学習≧60% A≪主体的参加型学習≧80% G≪海外体感型学習≧20%				
講師プロフィール	都内の中高一貫女子校で専任教員及び講師として約40年間国語を担当した経験を持つ。				